

# すいそうかく

一般社団法人 全日本吹奏楽連盟会報 2023.7 No.222



宇都宮市文化会館

# 2023年度定時総会



## 理事長所信

石津谷 治法

世界に猛威をふるったコロナ禍による混乱も落ち着き、やっと以前のような日常を取り戻しつつあるこの良き日に、全国各地から多くの皆様方に、ここ大阪市にお集まりいただき、2023年度の定時総会が開催できますことをたいへん嬉しく思います。

さて、コロナ禍で大きく変化した社会意識の中で、我々の吹奏楽活動を取り巻く環境も大きな転換期を迎えようとしています。

その中において、特に地域移行による新たな事業運営の実施には、皆様方、ご心配・ご不安のあることと存じます。

昨年8月に「文化部活動の地域移行に関する提言書」が発表されました。

これにより令和5年度からの3年間を「改革集中期間」とし、随時、部活動を地域に移行させていくことが求められました。途中、各自治体からの強い要請により「改革推進期間」と名称は変わり、年数の縛りは無くなりましたが、今後、部活動を徐々に地域移行させていく流れに変わりはありません。

これを受け、昨年の総会以降、この問題に対処すべく、理事会において何度も話し合いを重ね、全日本吹奏楽連盟としては、「地域移行の先行きの見通しが立たない中であっても、すべての子供達にコンクール等への参加の機会を作っ

てあげること」を最優先とし、対応することと

いたしました。そして昨年の11月理事会において、主催事業における規定改定を決定し、令和5年度から新たな規定による大会実施を12月にお示しした次第です。

しかし、多くの支部、正会員連盟より本年度からの実施には無理があるとのこと指摘を頂戴し、再度検討した結果、新たなものをお示しすることとなりました。

要点を簡単にまとめますと、

- ①本年度より「地域バンド」の加盟登録を認めること。
- ②「地域バンド」「合同バンド」の全国大会への門戸開放を来年度、令和6年度より実施すること。

この2点に関する規定改定については、協議会の折り、担当事業部より具体的な説明をさせて頂きます。各支部、各正会員連盟におかれましては、それらを受け、ご対応・ご準備をよろしくお願いいたします。

なお、「地域バンド」や「合同バンド」に対して、各支部、各正会員連盟の独自のご判断・ご配慮で、せめて子供達のために、代表権は無くとも、地区大会や県大会までの大会出場を認めていただければ幸いです。

次に、未来に向けて我々の吹奏楽活動を維持・

発展させていくために、今後、課題となる重要なポイントを、2つに絞ってお示ししたいと思います。

第1番目は、土日および休日の活動に携わる人材の確保についてです。

今後、吹奏楽活動を維持するためには、兼職兼業を希望する教員の確保は不可欠です。退職された職員、先生方の教え子、大学生等の部活動指導員の確保についても、今からしっかり準備しておくことが大切です。

文化庁からも、全日本吹奏楽連盟に対し、外部指導者や地域のボランティア等による大会引率や指導・指揮を可能にするよう要請が出されております。

さらに「提言書」の中には、大会運営に関し、吹連役員以外の教師の役員活動参加を是正するように求められています。そして教師に代わり、外部指導者や大学生等のアルバイト雇用を進めるよう推奨しています。

このことから分かるように、吹奏楽活動に意欲的な指導者の育成・確保はすべての吹奏楽連盟にとって最重要課題の一つなのです。

第2番目は、今後の財政状況の健全化についてです。

皆様方もご存じのように、昨年の全国の出生数は80万人を下回りました。2000年を基準に見てみると20数年間で約40万人の減少になっています。昨年生まれた子供達が高校生になる2038年は全日本吹奏楽連盟発足100周年にあたる年です。統計によると、この頃にはさらに出生数が減少し、60万人台まで落ち込むことが予想されています。

今後、地域移行も進むと、加盟団体数の著しい減少と、これに輪をかけるようにバンドの少人数化も進行していくであろうと考えられます。

これらが連盟に及ぼす影響としては、正会員連盟では連盟加盟費や大会入場料の減収による財政難が想定されること。当連盟では、課題曲の販売数減少などによる財政赤字が現実味を帯

びてくること、などです。

このままの状態を放置すれば、将来の事業運営にも支障をきたします。

当連盟はもちろんの事、すべての支部・正会員連盟が将来の減収を見込んだ上で、全役員が知恵を絞り、少しでも安定した財源を確保できるような諸策を、練る必要に迫られています。

我々は、すでに、危機感を持って取り組まざるを得ない状況に追い込まれているのです。

これら以外にも多くの課題が山積しています。例えば、中学生の部の改革の次は、高等学校の部や大学の部の改革も早急かつ確実に行わなければなりません。

これらの問題点や課題を踏まえ、本年度は以下の点を重点的に取り組んでいきたいと考えます。

●一つ目は「大学の部の改革による将来の指導者の育成」です。

「部活動指導を希望しない教師には顧問をさせてはいけない」という国の方針が徹底されれば、吹奏楽活動が衰退してしまうことは火を見るより明らかです。

そこで、人材確保の一環として、吹奏楽を愛好する大学生が将来教師や指導者を目指し、子供達に吹奏楽の楽しさ、おもしろさを教える人材になってもらうためには、一体何が必要であるのか？を我々自身が見出さねばなりません。

例えばその一つが、現在の大学の部の加盟登録等の見直しを含めた議論を活発化させることにあると思います。「大学生にとって手厚い改革とはいかなるものであるのか？」の議論を推し進めていきたいと思っています。

●二つ目は「楽器人口の減少を食い止め、子供達を含めた楽器愛好者の数を最低でも現状維持しなければならない」ということです。

現代はネット社会であり、その影響力には目を見張るものがあります。若い世代が情報入手する手段の第一はSNSであり、これらを有効利用していくことは必要不可欠です。

当連盟でもSNSやテレビ・新聞等のメディアの活用を積極的に行いたいと考えています。現在、開発振興部でSNSによる吹奏楽界への影響力を調査・検証している最中です。今後は、これらを有効に活用し、課題曲や吹奏楽連盟に関わる情報等を若い世代に、より一層訴えかけていきたいと思えます。

●三つ目は「財政の悪化を少しでも食い止め、健全化する」ということです。

当連盟としては、小編成であってもA部門に出場していただけるような子供達にとって取り組みやすい課題曲開発を早急に進めなければなりません。

また現在、収入を増やし支出を減らす財政再建策を模索し始めたところです。今後は、増収策・経費削減策を活発に議論していきたいと考えています。

●四つ目は「令和6年度から新たな規定で実施する主催事業を円滑に進めていくための準備体制を構築する」ということです。

今回の新規定による大会運営は、我々にとっても想定外の事態が起こりうる可能性を十分に含んでいます。そこで、本年度、地域の実情に合わせて「地域バンド、合同バンド」の大会出場を認めた支部や正会員連盟との情報共有を推し進め、来年度からの本格的な移行に活かしていきたいと思っています。

その際に、担当事業部が諸課題に素早く対処し、次年度に活かしていけるよう体制を整えておく必要があります。全国の連盟の運営力・行動力を結集し、この難題をクリアしていければと強く願っています。そして、この経験がその次の高等学校や大学の改革にきっと役立つであろうことを信じています。

昭和・平成から令和に時代が変わった途端、吹奏楽活動は大きな転換期を迎えました。

昭和・平成までの発想では新しい時代の吹奏楽活動には対応できません。これを乗り切っていくためには、前例のみを踏襲するのではなく、

まず我々自身が危機感を持って、発想の転換をしなければなりません。新しい発想や柔軟な思考で「こうやったら、こんなに上手くできた」「こんなやり方もあったんだ」と常に前向きに捉えていくことが大切です。

皆様！是非、現場で頑張っている子供達や楽器愛好者の皆さん、指導者の方々の笑顔のために、共に知恵を絞り、汗水を流していきましょう！

今回の総会が令和の吹奏楽活動にとって、改革の第一歩となることを祈りつつ所信とさせていただきます。

# 総務報告

副理事長 鈴木 芳夫

2022年度の総務・開発についてご報告いたします。

加盟団体数は、2021年度に比べ、全体で103団体の減となり、合計は13,472団体です。全ての部門で減少し、この2年間では215団体が減少しました。維持会員数は42社です。維持会員の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。

## 加盟団体数の推移

(2023年3月20日現在)

	小学校	中学校	高等学校	大学	職場	一般	合計
2021年	941	7,138	3,688	287	69	1,452	13,575
2022年	894	7,131	3,661	276	68	1,442	13,472

会議関係でございます。定時総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場にお越しになれない正会員の皆様には、ウェブでのご参加と欠席の場合は、書面による議決権を行使していただき、対面とウェブの併用により、ロイヤルパインズホテル浦和で行いました。また、役員を選挙を行い新しい監事1名が決まりました。

理事会は対面とウェブにより7回行いました。会議の内容につきましては、会報「すいそうがく」、支部・会員連盟にお送りしています「全日吹連だより」及び「ホームページ」でご報告しております。定時総会・理事会以外には、常任理事会はウェブを中心に9回、支部理事長会是对面で4回、三役会、各部会、専門委員会、支部事務局長会はウェブも用いながらを行いました。

なお、私たち理事は、この一年間も二度と不祥事を起こしてはならない、という強い気持ちで、3年前に第三者委員会からいただいた報告を尊重し、顧問弁護士・顧問税理士・社会保険

労務士・弁護士公認不正検査士の皆様のご指導・ご助言に基づき、事業の推進と会議の充実を目指してまいりました。そのため、各事業では理事全員で業務を分担・担当し、また、事務局業務につきましても事務局に関する規定を整備するなど、連盟運営全般の改善に努めてまいりました。

広報関係でございますが、会報「すいそうがく」と「全日吹連だより」を各3回発行しました。ホームページは、広い世代の方に親しみを持っていただけるよう、閲覧している方の年齢層や閲覧の方法などの分析に努めているところでございます。また、課題曲の冒頭1分版の発表をホームページからYouTubeに切り替えたり、大会結果発表やニュースにTwitterを使ったりと、SNSを利用した広報活動も始めております。

運営補助金としては、支部へ70万円、会員連盟へ15万円の助成を行いました。

出版関係でございますが、2022年度に決定した公募作品3曲と天野正道氏に委嘱した作品と合わせて、2023年度吹奏楽コンクール課題曲4曲の楽譜、参考演奏CD・DVDを1月より販売いたしました。

その他の出版関係では、2021（2020）年度の課題曲は12月まで販売いたしました。2022年度課題曲の楽譜、参考演奏CD・ビデオ・DVD、全国大会ライブCD（I集からVI集）、「楽しい吹奏楽Ⅲ」、オリジナル楽譜、80年史を引き続き販売しております。併せて、資料センターにつきましては、楽譜・図書・CD・ビデオ・DVD等がございます。

以上、2022年度の総務・開発についてご報告いたしました。

# 事業報告

副理事長 植田 薫

2022年度の事業全般についてご報告いたします。

まず、**第70回全日本吹奏楽コンクール**は、10月22日（土）に中学校の部を、翌23日（日）に高等学校の部を「名古屋国際会議場」で開催いたしました。例年、東海吹奏楽連盟、とりわけ愛知県吹奏楽連盟の皆様には、運営面で大変お世話になっております。ありがとうございました。今後ともどうかよろしく願い申し上げます。

また、10月29日（土）に大学の部を、翌30日（日）に職場・一般の部を福岡県北九州市の「北九州ソレイユホール」で開催いたしました。運営につきましては九州吹奏楽連盟、とりわけ福岡県吹奏楽連盟の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

続きまして、**第41回全日本小学生バンドフェスティバル**は11月19日（土）に、**第35回全日本マーチングコンテスト**は翌21日（日）に、共に「大阪城ホール」で開催いたしました。この2つの行事は、関西吹奏楽連盟、とりわけ大阪府吹奏楽連盟の皆様には大変お世話になり、あり

がとうございました。今後ともどうかよろしく願い申し上げます。

また、**第46回全日本アンサンブルコンテスト**は、2023年3月19日（日）に静岡県浜松市の「アクトシティ浜松大ホール」で開催いたしました。東海吹奏楽連盟、とりわけ静岡県吹奏楽連盟の皆様には大変お世話になりました。皆様にご心よりお礼申し上げます。

昨年度のこれらの事業に関しましては、主管支部、主管県の皆様には、昨年度に引き続き今年度も新型コロナウイルス感染防止対策に大変ご尽力をいただき、コロナ以前に近い形で開催することができました。また、出演者の皆様、観客の皆様にも感染防止の面でご協力をいただきました。おかげさまで、事業においても、事業後も、感染に関わる事案などはありませんでした。本当にありがとうございました。

なお、これらのすべての事業は、昨年同様ライブ配信を行い、全国の皆様にご視聴していただきました。

以上、2022年度の各事業についてご報告いたしました。

# 会議報告

## 定時総会

5月26日（金） ホテルニューオータニ大阪

感謝状・表彰状贈呈

### 感謝状

南 裕一（旭川）、大滝 実（西関東）、折原弘一（東京都）

### 表彰状

佐野信孝（旭川）、長谷川 真、細木雅彦（北見）、岡田宏之、蒔田宜幸、武藤隆行、本図智夫（茨城）、相川隆司、青木一郎、小川定男（千葉）、伊藤公子（東京都）、叶 義寛（東京都中学校）、内田忠克、山崎正樹（東京都一般）、村田浩明（愛知）、柳澤正人（長野）、平岡順一、安井勇人（関西）、福里大輔（大阪）、松井隆司（兵庫）、井上一郎、岩田浩一、畑中美穂子、脇 克憲（滋賀）、釜本清隆、田野大介、初田和司、本村公玄、山本佳弘（奈良）、小林 巧（岡山）、豊田尚子、福田久博、米延由里（徳島）、平野康徳（長崎）、油布誠二（大分）

理事長所信（別掲参照）

議長選出 北原祥弘（大阪）、宇畑知樹（埼玉）の2氏を選出し、議事に入った。

### 報告事項

**報告事項1** 第50事業（2022）年度の事業報告内容の件

総務全般について鈴木副理事長、事業全般について植田副理事長より報告・説明された（別掲参照）。

**報告事項2** 第50事業（2022）年度の公益目的支出計画実施報告書の内容報告の件

公益目的支出計画実施報告書について、鈴木副理事長より、計画通りに実施している旨報告・説明された（単位は千円）。

2022年度末残額 86,429

**報告事項3** 第51事業（2023）年度の事業計画及び収支予算書の内容報告の件

担当常任理事から下記のように報告された。

### 総務部（井田常任理事）

#### (1) 会議

定時総会、理事会（7回）、常任理事会（9回）、支部理事長会（3回）、支部事務局長会、三役会、部会・専門委員会

#### (2) 広報

①会報「すいそうがく」は、7・12・1月に発行し、加盟団体の代表者へ送付する。

②「全日吹連だより」は、4・7・12月に支部・会員連盟（府県・北海道の地区・東京都の部門）へ送付する。

③「ホームページ」を中心に随時情報を公開する。

#### (3) 資料集等の制作

規程集

#### (4) 支部・会員連盟への助成

運営補助金（支部へ70万円・会員連盟へ15万円）

#### (5) 会費

正会員会費（加盟団体1団体あたり）500円

維持会員会費（1口）7万円

### 開発・振興部（一瀬常任理事）

#### (1) 2024年度課題曲の作曲公募について

2022年度末から公募を行い、今年6月に決定予定。

#### (2) 2024年度課題曲の出版

2024年1月下旬から、楽譜、参考演奏CD・DVDを出版・販売する。

#### (3) 過去課題曲等の販売について

2022年度課題曲は今年12月末までの販売。

#### (4) 少人数バンドのための楽譜販売

刊行楽譜を引き続き販売

### 第一事業部（町田常任理事）

吹奏楽コンクールの日程・会場、代表数等は別掲のとおり。大学の部については、今年度より出場枠が15団体となる旨報告された。

### 第二事業部（櫻井常任理事）

アンサンブルコンテストの日程・会場、代表数等は別掲のとおり。

### 第三事業部（安藤常任理事）

小学生バンドフェスティバルとマーチングコンテストの日程・会場、代表数等は別掲のとおり。

### 財務部（竹田常任理事）

収支予算書について、報告・説明した。

今年度開催する全日本吹奏楽連盟全事業について、入場者は100パーセントとし、ライブ配信を併用して開催する予定。昨年度決算をもとに、入場料およびプログラム収入を減額した。会議については適宜リモート会議を取り入れていく。また、事務局職員増員などに備え、人件費を増額した。その他、今後様々な値上げの影響により、課題曲楽譜、各大会の入場料などの価格見直し、支出削減のため

の工夫や検討が課題であると考えている。  
概要は次のとおり（単位は千円）。

収入合計額 258,506

内訳

財産収入6、会費収入10,250、  
事業収入244,250、補助金・協賛金収入4,000

支出合計額 257,742

内訳

事業費146,109、管理費 94,633、支部・会員連盟  
運営補助金17,000

## 議 事

**第1号議案** 第50事業（2022）年度の計算書類  
（貸借対照表及び正味財産増減計算書）の承認  
の件

第50事業年度の計算書類について竹田常任理事より提案・説明がされた。2022年度は全事業をすべて制限なしで開催したため、昨年度と比較すると増えたが、コロナ禍前の2019年度と比べると入場料・プログラム収入が減少している旨、全国的に大会開催が回復しライブ配信分と合わせて著作権使用料が大幅に増収となった旨、全ての事業を行ったため租税公課が増額した旨等、報告された。

次に、監査について河田監事より報告があり、承認された。概要は次のとおり（単位は千円）。

収入合計額 275,522

内訳

財産収入 4、会費収入10,286、事業収入252,422、  
補助金・協賛金収入 12,810

支出合計額 246,568

内訳

事業費137,940、管理費 91,628、支部・会員連盟  
運営補助金17,000

**第2号議案** 役員（理事21名、監事1名）選任  
の件

令和5年5月26日の定時総会締結時をもって理事全員および監事都賀城太郎が任期満了になるのに伴い、「役員選挙に関する規定」に基づき11支部から候補者が選出され、選挙管理委員会より提出された原案の候補者個々について賛否投票を行なった。結果、原案の全員が賛成多数にて承認可決された。

**理事** 井田重芳、田中義啓（北海道支部）、鈴木芳夫、土川春生（東北支部）、星 弘敏、石津谷治法（東関東支部）、一瀬純司、奥 章（西関東支部）、中澤正人、加島貞夫（東京都支部）、安藤繁秋、町田真左志（東海支部）、田中一宏（北陸支部）、三浦克哉、米田正博（関西支部）、

佐藤道郎、竹田大助（中国支部）、松浦孝憲（四国支部）、八尋清繁、櫻井和也（九州支部）、上村義夫（朝日新聞社）

**監事** 湯川昌彦（関西支部）

なお、定時総会に続く理事会（新任理事互選会議）で、石津谷治法が理事長に選任された。副理事長については理事長一任、常任理事については三役一任とすることを決定した。

**第3号議案** 名誉会員推薦の件

大滝 実氏（全日本吹奏楽連盟理事・西関東吹奏楽連盟支部理事長を歴任）及び折原弘一氏（全日本吹奏楽連盟理事・東京都吹奏楽連盟支部理事長を歴任）を名誉会員に推薦することについて、鈴木副理事長から提案され、承認された。

## 協議会

### ●裁判について

鈴木弁護士より、民事裁判・刑事裁判の進捗について報告された。

### ●小学生バンドフェスティバル分割開催およびマーチングコンテスト二日間開催について

◇2024年度より新しい開催方法での実施にむけ、今年度は周知期間として準備をしていただくために説明書を作成し、総会資料として事前に送付した。

『基礎数』については、新しい開催方法では各支部代表を前年のそれぞれの演奏形態別参加団体数（ステージパフォーマンス部門、マーチング形態）を基準に、従来方式を用いて計算し決定する。マーチング部門で1、ステージパフォーマンス部門で1、それぞれ基礎数を付与する。『コンクールの小学生部門を小フェスのステージパフォーマンス部門の予選として認めてもらえるか』という質問については、小フェスのステージパフォーマンス部門の規定内にその大会規定が収まっていれば、後は各会員連盟あるいは支部連盟において、予選大会として居続けるかは決めてもらって構わない。

『マイクやアンプなど電子楽器全般の使用はどうか』という質問については、現段階でマーチング部門においてはピット楽器は認め、ステージパフォーマンス部門においては電子楽器の使用については従来通り認めるが、旗・のぼり・パネル・台車の持ち込みおよびマイクパフォーマンスについては、現段階では認めないという方向で検討を進めている。ただし再度部会で調整をし、理事会を通してなるべく早い段階

に最終的な結論を出す予定である。

『小フェスのステージパフォーマンス部門の開催地について、固定会場が検討できないか』との要望があったが、解決しなければならぬ課題もあるため、支部理事長会とも連携しながら検討していきたい。また、『規定課題の緩和』についても部会で協議を深めていきたいと考えている。『評価方法、審査員の選出』については、審査に関する専門委員会に諮問している。

なお、2024年移行初年度は会場が北海道札幌市のため、移動等大変な経費が必要となり、大型打楽器の貸し出しを検討している。若干の使用料負担が発生する前提だが、少しでも負担軽減になるような段取りを考えている。今後も意見を頂戴したい。【安藤（第三事業部長）】

・マーチングの規定課題について、ピンフィールを認めてほしいという要望を全日本に出していたが、会報や全日吹連だよりに「今年度は変更なし」という結果だけ出された。検討の内容、結果などが何も書かれていなかったの、どのように話し合われているのかを聞きたい。(九州)

◇ピンフィールの種類や技術的な難易度、ターンの選択の幅等、様々な事を確認・検討し、部会で協議を重ねた後、常任理事会、理事会を通し、部会の方針として出した。なお、改めて規定課題全般についてももう一回部会で協議をしようと思っている。【安藤】

### ●文化活動の地域移行について

◇文化庁の「文化庁活動の地域移行に関する検討会議」は、国と何かしらの折衝をして我々の要求を通すという性質のものではなく、最初から国が作った方針に対して吹連、合唱連盟等の文化団体の意見を聞き、修正していくという会議だったということをご理解いただきたい。

昨年2月から始まった「文化庁活動の地域移行に関する検討会議」には、私が全日本吹奏楽連盟を代表し出席し、合計7回の会議が行われた。会議に参加するにあたり我々連盟として「この改革が音楽を愛する、吹奏楽を志す子供たちにとって有益なものになること」ということを大前提として、以下の3点を文化庁に強く要望し、会議に臨んできた。

①予算を取ってほしい。②地域移行された場合の練習場所の確保は、文化庁主導でそれぞれの教育委員会に働きかけてほしい。③指導者全てをすぐに一般の方に切り替えることは実質不可能であるため、教員の兼職兼業と人材の確保には前向きに検討してほしい。

特に予算請求に関しては、文化庁に対してかな

り粘り強く言ってきた甲斐があったか、吹奏楽に特化した予算請求を行うと文化庁からマスコミに発表があった。

我々としては、地域移行後も吹奏楽活動を維持するために兼職兼業者などへの配慮をしてほしいという他、実施する上での我々の要望を書いたものを提出したのだが、これが働き方改革に逆行しているのご意見を、奈良県の教職員組合の個人の方から頂戴することとなった。

ただ、私自身の意見としては、時代を逆行させて、学校を混乱させるというような気持ちは全くなく、顧問弁護士にも相談の上、先方へ返答のメールを送ったが、その後先方からは何の連絡もないため、我々としては解決したのではないかと判断している。

また、複数の正会員より『規程改定通達が突然であり、拙速すぎる。一方的である』との意見があった。周知期間が短くなったことに関しては、皆様にお詫び申し上げますが、地域移行すなわち令和5年問題については、理事会で過去何度も審議を重ねており、地域移行検討会議後には会議ごとに報告書を作成し、理事・監事・支部理事長へ逐一報告している。昨年の総会においても「令和5年問題、まもなくやります」と、対応対策を準備するよう話しており、地域移行は後戻りすることはないと考えている。

この改革は全日本だけが「ない」と決めれば解決できる問題ではなく、地域ごとの状況、自治体や各都道府県の教育委員会の動きと、様々な問題がそこに絡んでくるため、正会員連盟の皆様へはそれを理解した上で今後の対応をお願いしたい所存である。地域移行は全国の皆様のお力なくてはうまくいかないのだと私は考えており、今後も協力いただきたい。

『指導者ライセンスの設定について』の質問があったが、今のところ、全日本としてはライセンスの設定を行なうことについて全く考えておらず、現在、音楽文化創造という団体が中心となってライセンスにおける計画を進めていらっしゃる。今は、そちらの経緯を見守っていきたい。

【石津谷（理事長）】

・全日本吹奏楽連盟としてどういう風な地域移行を考えていくかということを知りたい。(北陸)

◇これから音楽を志し、吹奏楽を志したいという子供たちのために我々が何をできるか、そこだと思っている。今後、自治体や教育委員会などの行政がその活動に介入していくと思うが、それに対し我々としては、子供たちのために、いかにして活動の場を残していくか、という観点で進めるべきではないか。今は、はっきりと

具体的に申し上げるには全国の状況も違うので難しいが、先生方には子供たちのために頑張ってもらいたいという思いである。【石津谷】

・地域化というのは、部活動を守るというのではなくて、吹奏楽そのものを何とか守っていかうという方針だと理解した。個々の具体的な話はできないと仰っていたが、理念自体は出せると思う。吹奏楽というのは文化であり、芸術であり、地域にとって文化にとって必要な「吹奏楽」を推進していくのが全日本吹奏楽連盟なんだということをはっきり打ち出していくと、やりやすいのではないかと考えている。小学校の活動は非常に危機的になってきており、関西大会に出られているような学校でも地域でやりなさいと放り出されているという実態を聞いている。それは将来の中学校の姿ではないかと思う。顧問のなり手がなくて、吹奏楽部が廃部になってしまうという時に吹奏楽連盟が指導者を探してくる等とにかく吹奏楽がなくならないようにしていくというのが、各都道府県の連盟の役割になっていくのではないか。いずれにしても、吹奏楽文化を無くさないという方針をしっかりと出してもらえたら、我々もその方針に従ってやっていけるのではないかと思っている。(奈良)

・愛知県には中学校の加盟団体が約300件あり、そこに向けて地域移行に関するアンケートを行ったところ、顧問の先生方が土日も吹奏楽の指導をしたいのかという割合は4割程度であった。それを受け、色々な政策を取らなくてはいけないということから動き始めた。特に愛知県教育委員会、生涯学習課にコンタクトを取ったところ、その担当部署が吹奏楽の地域移行について本当に分かっていないということが判明したため、現在の学校の状況や地域へ移行していくパターンを色々な形で示してきた。そのおかげで10月には愛知県の教育委員会主導で情報交換会が2回催され、教育委員会が運動部も含めて、地域移行に関する説明会を名古屋市を除く全市町村の担当者を集めて行い、そこで推進計画が出された。県は何をしてくれるのかというスタンスではなく、我々はこういうことがお手伝いできますと色々働きかけていくことで、少しずつ動いていると感じている。12月16日に文科省文化庁を通して周知期間が推進期間に変わり、3年でやらなくてもいいのではないかと一気にトーンダウンしたが、今年度から愛知県吹奏楽連盟の中に地域移行対策委員会を作り、連盟の役員だけではなく、それぞれの地区のコーディネーターをしている方にも入ってもらったり、愛知県内の音楽大学へ赴き、協力を仰ぐ等進めている状況である。(愛知)

## ●大会（コンクール、小フェス、マーチング） 実施規定改定について

◇今回、第7条の1番、中学「校」の部を中学「生」の部と名称を改定する予定である。

### 第7条

#### ①中学生の部

中学校に在籍している生徒とする。（同一経営の学園内、または同一団体内の小中学生の参加は認める。）参加形態は以下の通りとする。（1）単独校（従来どおりの参加形態）、（2）合同バンド（部員不足により単独の学校単位で大会等に参加できない中学校が学校長の許可のもと編成する団体）、（3）地域バンド（任意の個人または団体が組織し、小学生中学生で構成された団体）。注意事項として、学校単位で参加できなくなる小学生や中学生に参加の機会を広げる趣旨で合同バンドや地域バンド等の参加を認める、ということである。第7条の2項として、その他、前述の合同バンドや地域バンドに該当しないようなものが出てきた場合は第一事業部会でこれを検討し、理事会で参加の可否を決定するという項目も設けている。

『部員不足により大会に参加できないというのは、何人のことを言うのか』という質問については、具体的な人数は想定しておらず、参加の可否については、個々のバンドで判断するものと思っている。『例えば30人のバンドが2つ合同となり、10人が補欠になるのは許可できるのか』『合同バンドの校数に規制はないのか』という質問については、現状規制はなく、行政の指示により週末の合同部活を行うという例が報告されているが、加盟は学校ごとに行っているため、形態としては「合同」にあたる。このようにして作られたバンドが合同で大会に参加を希望した時「許可できない」とは言っていない。これらのバンドは行政の指示に従って組織されている、学校長の承認を得ているバンドのため、人数や校数の規制をおこなうこともできない。これまでの合同と異なり、学校ごと、顧問同士の話によって作られるような合同とは形態が違うという認識である。2、3年ほど地域移行の様子を見て再度検討したいと考えている。【町田（第一事業部長）】

◇小学生バンドフェスティバルについては、既に地域バンド、合同バンドの全国大会までの参加を認めている。ただ、先ほど町田理事から説明があったように、新しい実施規定の文言を統一したいということで、「単独校」「合同バンド」「地域バンド」という文言に統一し、小フェスについてもそのように改定していく予定である。マーチングについても、中学生の部については今のように2024年度から地域バンド、合同バン

ドの参加を認めるということで、改定していきたい。【安藤】

◇『コンクール大学の部を1日開催にできないか』という質問については、2024年度より大学の部の午前中に小フェスステージパフォーマンス部門を開催するため、当面は難しいと考えている。

『複数の大学が合同でコンクールに参加できないか』という質問が出ているが、大学については「インカレ（複数の大学の学生が個人で加入し、構成される合同サークル）」の問題が大きなネックになると考えており、複数の大学による合同について現在のところ検討する予定はない。『小編成バンド増加への対応策を望む』『合同バンドは高校も認めるべきではないか』という意見について、全日本では、少人数のバンドがそれぞれの実情に合わせて課題曲を演奏できるよう、規制緩和を実施し、また2024年度より中学校部門での合同参加を可能としている。高等学校部門での合同参加については今後の課題として検討予定。実施規定にもあるように、学校単位で参加できなくなる児童生徒に参加の機会を広げる主旨で、合同バンドや地域バンドなどの参加を認める、このことを基本理念として対策の検討を進めていきたいと思っている。【町田】

◇『小編成バンド増加への対応策として、小編成用の課題曲を増やす』『課題曲の質の向上を強く求める。少子化に対応したフレックス編成や小編成の課題曲も必要であり、著名及び現場に精通した作曲家に委嘱すべきだ』『4曲中せめて1曲は15名程度のフレキシブル版にしてほしい』との意見、要望をもらっている。少人数のバンドがそれぞれの実情に合わせて、課題曲を演奏できるよう規制緩和を行ったところであり、また、公募作品を減らして委嘱作品を増やすこと、公募作品に補作をおこなうこと、公募作品の選考方法を精査・改善していくこと、委嘱作品について、より具体的な発注を行うこと等、すでに動きに入っている。ただ、課題曲制作のスケジュールの縛りの中で、決定から2年後に実現していくというスパンになることを、承知頂きたい。フレキシブル版や二管編成程度、15人から20人程度の課題曲については第一事業部と開発・振興部の合同会議ならびに課題曲に関する専門委員会で複数回、検討・討議をしており、その結果として、先に提示した規制緩和となった次第である。【一瀬（開発・振興部長）】

・愛知県の大学の加盟団体の中で、人数が減ったためコンクールに出られそうにないから脱退しようかという状況が起きており、どうしたら

その大学が存続できるかということを県の連盟でも考えている。また、それとは別に、1つの大学では人数が増えないので、他の大学の学生が来てバンドを作り、一般の部でコンクールに出ているという流れがある。音楽大学のみならず普通の大学、あるいは教育系の大学から先生になっていく学生たちが吹奏楽を続けている今、将来夢をもって指導にあたっていけるように大学での育成が大変大切な課題ではないかと考えている。（愛知）

◇私どもも大学生は次の時代の吹奏楽を担う貴重な人材ということは認識している。大学の部についても色々振興策は考えていきたいと思っているが、他大学との合同バンドについてはどうしてもインカレのことがあり、線引きが大変困難であるため、現状では大学の合同の実現というのは難しいと認識している。【町田】

・東京都大学吹奏楽連盟に加盟している大学の内、都心部や郊外にそれぞれキャンパスがあり、昔は一般教養課程の2年間を郊外のキャンパスで過ごし、3、4年は都心のキャンパスに帰ってくるということがあったが、今はあまりできなくなっている。1、2年生からゼミがあったり、1つの学部が4年間同じキャンパスで移動がないところが多いので、同じ大学に通っていても4年間、もう片方のキャンパスにいかないということがでてくる。公式の吹奏楽部が片方にしかない場合、別のキャンパスの学生は別の吹奏楽部を大学公認で作り、そちらで活動しているケースも増えてきている。現在だと1大学1団体加盟という規程があるため、これ以上大学の部が増える可能性がなくなってしまう。インカレではない形で、その学校の吹奏楽部が違うキャンパスにできているという現状について検討の上認めてもらえればと思っている。また、地域移行の課題というのは、吹奏楽全体で考えなくてはいけない課題であるため、具体的な情報交換ができるような話し合いの席を今後お願いできればと思っている。（東京都大学）

#### ●報告書集及び実態調査について

・河合事務局長より、報告書集についての説明があった。

・町田理事より、2022年度コンクール実態調査について報告があり、今後も調査を継続していくため全国の支部・正会員連盟に協力いただきたい旨要請があった。

## ●その他

・今の地域バンドと今後中学校のバンドのことで愛知県の現状を報告したい。ある市町では、今年度より出場する大会は1つに限る（運動部も文化部も）ということになった。1つというのは、吹奏楽コンクールに出場すれば、アンサンブルコンテスト等他の大会には出られないということである。その地域では今、子供たちのために何ができるかということで、その地域でのジュニアバンド（地域バンド）を組織していて、中学校・ジュニアバンドとしてそれぞれ連盟に加盟し、コンクールは中学校吹奏楽部として吹奏楽コンクールに出る、アンサンブルコンテストにはジュニアバンドとしてそのメンバーが出る。そうしないと中学生の子たちが1つの大会にしか出られないので、このようなことを考えているということが愛知県の市の中にもある。（愛知）

・昨年度の総会を踏まえてアンケートが取られたが、ただ結果を集計するだけなのはいかななものかなと思う。今年度の総会において、アンケートの中の結果を生かして対応している点があれば教えていただきたい。（九州）

◇昨年度より総会・協議会についてのアンケートを取るようにした。懇親会については「やってほしい」という意見が非常に多かったので、今年度は開催した。いただいた意見を活かしていきたいという気持ちは当然持っており、そのためのアンケートだと思っている。【石津谷】

・実態調査について、実態を正確につかむために参加団体の人数の調査方法を「16人以下」「46人以上」を5人刻みにしてもらえないか。また、

地域移行について先ほど「1つの大会のみ参加するように」という市町が出てきたという話があったが、吹奏楽連盟としてこの問題について、将来的に中学校、高等学校の部のあるべき姿の絵を描くことが必要ではないか。（名誉会員）

・地域移行について、積極的に取り組まれている県や地域の事例を聞くことはあるが、できれば人口があまり多くない地域の方の話も聞きたい。そういった情報交換の場を全日本で設定してもらえないか。年に1回の総会や懇親会の場で吸収するだけだとタイムリーな対応が難しいため、地域移行に関してはコンスタントに情報交換のできる場を用意してもらえると、それぞれの地域ごとの地域移行の対策というのが立てられると思う。（福井）

・千葉県は地域移行に関して、千葉県の教育委員会と「これからは人材育成をしていくことが大切である」という話になった。日本管打・吹奏楽会と千葉県吹奏楽連盟の共催で吹奏楽部活動指導員認定講習というものを昨年から行ない、千葉県教育委員会と千葉市教育委員会の後援をもらって、認定講習を行なった。この認定講習では技術的な面の講習だけではなく、コンプライアンス的な内容の研修も行なっている。もし「不祥事等を起こした場合、認定証は取り消す」という誓約書を書いてもらって認定証を渡し、合格したメンバーについては、日本管打・吹奏学会と千葉県吹奏楽連盟のホームページに掲載し、各教育委員会や学校現場から要請があれば声をかけてもらうという形で行なっている。地域移行は行政と手を結びながら前向きに検討していくというような形で進めていかなければいけないと思っている。（千葉）

# 第46回全日本アンサンブルコンテスト プログラム

2023.3.19 (日) アクトシティ浜松



## 審査員 (50音順)

- 秋田 孝訓 (打楽器、東京佼成ウインドオーケストラ)  
上田 浩子 (クラリネット、大阪音楽大学)  
上野 耕平 (サクソフォーン、ぱんだウインドオーケストラ)  
笠野 望 (トロンボーン、日本センチュリー交響楽団)  
高橋 臣宜 (ホルン、東京フィルハーモニー交響楽団)  
田村 文生 (作曲、東京藝術大学)  
宮本 弦 (トランペット、名古屋フィルハーモニー交響楽団)

## 高等学校の部

- 1 東関東代表 千葉県 千葉県立幕張総合高等学校シンフォニックオーケストラ部 (金管八重奏)  
パラレルワールド～プラスアンサンブルのための～/小長谷宗一
- 2 東海代表 愛知県 愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部 (フルート五重奏)  
5本のフルートのための協奏曲 ニ長調 作品15 第3番 I. II. III./J.B. ボアモルティエ
- 3 北海道代表 北海道 遺愛女子高等学校吹奏楽局 (クラリネット八重奏)  
「ネーニエ」-嘆きの歌/八木澤教司
- 4 関西代表 兵庫県 須磨学園高等学校・中学校吹奏楽部 (木管三重奏)  
見えない鳥たち/田村修平
- 5 東関東代表 茨城県 常総学院高等学校吹奏楽部 (木管六重奏)  
木管六重奏のための「春」より/H.トマジ
- 6 中国代表 岡山県 明誠学院高等学校吹奏楽部 (金管八重奏)  
金管八重奏曲/高 昌帥
- 7 関西代表 兵庫県 淳心学院中・高等学校音楽部 (打楽器八重奏)  
コンシダーザバース/R.ジョージ
- 8 東北代表 福島県 福島県立いわき湯本高等学校吹奏楽部 (金管八重奏)  
12の英雄的行進曲より 1. 荘重 6. 愛情 10. 優雅/G.P. テレマン
- 9 東京都代表 都高等学校 東海大学管生高等学校吹奏楽部 (金管八重奏)  
「幻影」より II. すれ違う心 I. 切り裂かれた都市/小長谷宗一
- 10 四国代表 香川県 高松第一高等学校吹奏楽部 (打楽器五重奏)  
マリンバ・コンチェルティーノ「ザ ウェーブ」ソロマリンバと4人の打楽器奏者のための/安倍圭子
- 11 西関東代表 埼玉県 埼玉県立伊奈学園総合高等学校吹奏楽部 (クラリネット四重奏)  
オーデイションのための6つの小品/J.M. ドゥファイ
- 12 四国代表 香川県 香川県立坂出高等学校吹奏楽部 (サクソフォン八重奏)  
アン・デザイン・ラ・プレシユズ・デ・モマン/長生 淳
- 13 東北代表 福島県 福島県立磐城高等学校吹奏楽部 (フルート六重奏)  
白風ーフルート六重奏のためのー口短調作品28a/葛西竜之介
- 14 北陸代表 富山県 富山県立高岡商業高等学校吹奏楽部 (金管八重奏)  
花宴～朧月夜に似るものぞなき～/三澤 慶
- 15 九州代表 福岡県 東福岡高等学校・東福岡白雲館中学校吹奏楽部 (打楽器三重奏)  
ザ・ウェーブ インプレッションズ ～ソロマリンバと2人の打楽器奏者のための～/安倍圭子
- 16 西関東代表 埼玉県 埼玉栄高等学校吹奏楽部 (打楽器八重奏)  
協奏曲/J. シュワントナー
- 17 北陸代表 福井県 北陸高等学校吹奏楽部 (クラリネット三重奏)  
ルトゥール～3本のクラリネットのための/西部哲哉

- 18 北海道代表 北海道 北海道遠軽高等学校吹奏楽局（金管八重奏）  
劇音楽「アブデラザール」組曲／H.パーセル
- 19 中国代表 岡山県 岡山学芸館高等学校吹奏楽部（クラリネット八重奏）  
フォア・デュ・トロース／阿部勇一
- 20 九州代表 佐賀県 佐賀学園高等学校吹奏楽部（打楽器八重奏）  
ソソバラ 8人の打楽器奏者のための／E.セジヨルネ
- 21 東海代表 愛知県 安城学園高等学校吹奏楽部（金管八重奏）  
軌道共鳴／三澤 慶
- 22 東京都代表 都高等学校 東海大学付属高輪台高等学校吹奏楽部（金管八重奏）  
太陽風／三澤 慶

## 大学の部

- 1 北陸代表 富山県 富山大学吹奏楽団（金管八重奏）  
水の惑星への讃歌／高橋宏樹
- 2 九州代表 福岡県 日本経済大学吹奏楽部（サクソフォン四重奏）  
サクソフォン四重奏曲 I. III/A.デザンクロ
- 3 西関東代表 埼玉県 文教大学吹奏楽部（バスーン三重奏）  
バスーン三重奏のための組曲 1. ホーンパイプ 2. ワルツ 3. マーチ／G.ハートリー
- 4 関西代表 京都府 龍谷大学吹奏楽部（クラリネット四重奏）  
オーディションのための6つの小品／J.M.ドゥファイ
- 5 中国代表 広島県 広島大学吹奏楽団（金管八重奏）  
ロゴスの闘争－想いの先へ－／田村修平
- 6 東北代表 山形県 山形大学吹奏楽団（フルート三重奏）  
フルート三重奏のためのファンタジア／朴 守賢
- 7 東関東代表 神奈川県 神奈川大学吹奏楽部（クラリネット四重奏）  
超絶技巧練習曲 第九番「ブルレスカ」／阿部勇一
- 8 北海道代表 北海道 名寄市立大学吹奏楽団（打楽器七重奏）  
ヴォルケーノ・タワー～7人の打楽器奏者のための／J.グラスティル
- 9 東海代表 岐阜県 朝日大学吹奏楽部（木管三重奏）  
木管三重奏のためのフモレスケ／田村修平
- 10 四国代表 香川県 香川大学吹奏楽団（フルート四重奏）  
アダージョ アンド スケルツォ／A.F.ウーテル
- 11 東京都代表 都大学 東海大学吹奏楽研究会（木管六重奏）  
「青春」より／L.ヤナーチェク



## 中学校の部

- 1 東海代表 静岡県 静岡市立東豊田中学校吹奏楽部（フルート四重奏）  
フルート四重奏のための三章／田村修平
- 2 東北代表 宮城県 仙台市立上杉山中学校吹奏楽部（木管三重奏）  
3つのトリオ／A.サリエリ
- 3 東京都代表 都中学校 玉川学園中学部吹奏楽部（木管六重奏）  
木管六重奏のための「春」／H.トマジ
- 4 北海道代表 北海道 旭川市立永山中学校吹奏楽部（木管八重奏）  
赤い森 ～1986.4.26 チェルノブイリ原子力発電所事故による～／林 大地
- 5 中国代表 広島県 府中町立府中中学校吹奏楽部（打楽器八重奏）  
ソソバラ 8人の打楽器奏者のための／E.セジヨルネ
- 6 中国代表 広島県 修道中学校スクールバンド班（打楽器八重奏）  
ティンパニと打楽器アンサンブルのための協奏曲／N.ロサウロ

- 7 北陸代表 富山県 南砺市立福野中学校吹奏楽部（クラリネット三重奏）  
蛇儀礼／尾崎一成
- 8 九州代表 鹿児島県 鹿児島市立武岡中学校吹奏楽部（金管八重奏）  
「幻影」より I. 切り裂かれた都市／小長谷宗一
- 9 西関東代表 埼玉県 朝霞市立朝霞第一中学校吹奏楽部（打楽器六重奏）  
6人の打楽器奏者のための「ターラ」／西村 朗
- 10 四国代表 愛媛県 四国中央市立三島東中学校吹奏楽部（木管三重奏）  
見えない鳥たち／田村修平
- 11 関西代表 奈良県 生駒市立生駒中学校吹奏楽部（サクソフォン四重奏）  
彗星 トルヴェールの《惑星》より サクソフォン四重奏のための／長生 淳
- 12 北海道代表 北海道 美幌町立北中学校吹奏楽部（金管八重奏）  
2つの詩曲／松下倫士
- 13 東関東代表 千葉県 千葉市立土気中学校吹奏楽部（打楽器八重奏）  
打楽器アンサンブルのための協奏曲／D.R. ギリングハム
- 14 東海代表 静岡県 浜松日体中学校吹奏楽部（管楽八重奏）  
ノヴェレッテ／田村修平
- 15 東関東代表 千葉県 習志野市立第四中学校（フルート三重奏）  
「グランドトリオ」より 第1. 2. 4楽章／L.V. ベートーヴェン
- 16 関西代表 京都府 京都朝鮮中高級学校吹奏楽部（打楽器五重奏）  
マリンバ・コンチェルティーノ「ザ ウェーブ」ソロマリンバと4人の打楽器奏者のための／安倍圭子
- 17 西関東代表 埼玉県 久喜市立鷲宮東中学校吹奏楽部（クラリネット五重奏）  
波影／片岡寛晶
- 18 北陸代表 富山県 射水市立新湊中学校吹奏楽部（サクソフォン四重奏）  
「ギリシャ組曲」より II. ファンキー III. ワルツ IV. クレタ／P. イトゥラルデ
- 19 九州代表 大分県 大分市立原川中学校吹奏楽部（クラリネット三重奏）  
オーディションのための6つの小品／J.M. ドゥファイ
- 20 東京都代表 都中学校 羽村市立羽村第一中学校吹奏楽部（金管八重奏）  
軌道共鳴／三澤 慶
- 21 東北代表 岩手県 北上市立上野中学校吹奏楽部（木管八重奏）  
「調和の靈感」作品3 第11番より／A. ヴィヴァルディ
- 22 四国代表 高知県 いの町立伊野中学校吹奏楽部（打楽器七重奏）  
マリンバと打楽器アンサンブルのための協奏曲／N. ロサウロ



## 職 場 ・ 一 般 の 部

- 1 北陸代表 福井県 ソノーレ・ウインドアンサンブル（管楽八重奏）  
カティンの森／林 大地
- 2 九州代表 宮崎県 ビエドゥール（サクソフォン四重奏）  
グラヴェとプレスト／J. リヴィエ
- 3 中国代表 広島県 祇園ウインドアンサンブル（打楽器四重奏）  
エスケープ ヴェロシティ／D. ホール
- 4 東北代表 宮城県 名取交響吹奏楽団（木管五重奏）  
3つの小品 より I. III. / J. イベール
- 5 西関東代表 埼玉県 川口市・アンサンブルリベルテ吹奏楽団（木管八重奏）  
アバンドーネ ～木管8重奏のための～／阿部勇一
- 6 東海代表 三重県 白子ウインドシンフォニカ（クラリネット六重奏）  
ガラスの海と都市の情景／ミキナ
- 7 東関東代表 神奈川県 横浜プラスオルケスター（木管四重奏）  
木管四重奏のための「オーバード」より I. プレリユード II. ダンス／D. リパッティ
- 8 中国代表 広島県 NTT西日本中国吹奏楽クラブ（金管八重奏）  
金管八重奏曲／高 昌節

- 9 四国代表 愛媛県 しばきや本舗 (打楽器八重奏)  
ヴァリアッツィオーネ ディ デイアーヴォロ エディッツィオーネ オット／濱口大弥
- 10 関西代表 滋賀県 アンサンブルエンテ (打楽器三重奏)  
エクストリーム イン ザ スカイ オブリバティ／山澤洋之
- 11 九州代表 佐賀県 Blaze Symphonic Brass (金管八重奏)  
ヴィーナス～美の幻想、地獄の実相／三澤 慶
- 12 四国代表 香川県 ダッパーサクセーバーズ (サクソフォン四重奏)  
サクソフォン四重奏曲より 第4楽章／A.ベルノー
- 13 北海道代表 北海道 Ensemble Spinel (木管三重奏)  
木管三重奏のためのカプリス／坂井貴祐
- 14 北海道代表 北海道 滝川吹奏楽団 (金管八重奏)  
忘却の城跡／八木澤教司
- 15 東京都代表 都一般 デアクライス・プラスオルケスター (クラリネット四重奏)  
「オーディションのための6つの小品」より／J.M.ドゥファイ
- 16 東北代表 山形県 カルタムクラリネットアンサンブル (クラリネット七重奏)  
嵐影～七人のクラリネット奏者のために／片岡寛晶
- 17 東関東代表 茨城県 聖徳ウインド・アンサンブル (管楽八重奏)  
テルプシコーレ舞曲集 第2集 (木管八重奏：Fl/Fj/Ob/Cla/Cla/A.Sax/T.Sax/B.Sax) / M.プレトリウス
- 18 東京都代表 都一般 東京隆生吹奏楽団 (金管八重奏)  
太陽風／三澤 慶
- 19 北陸代表 富山県 富山プレジールウインドオーケストラ (金管八重奏)  
「幻影」より IV.逃げ惑う心／小長谷宗一
- 20 東海代表 愛知県 東海市吹奏楽団 (金管八重奏)  
古代より伝わる三つの儀式／八木澤教司
- 21 西関東代表 埼玉県 ソールリジェール吹奏楽団 (クラリネット四重奏)  
兜率の憂い／磯崎敦博
- 22 関西代表 兵庫県 アルベジオ吹奏楽団 (金管八重奏)  
ダンツァ・ストゥルツトウーラ／田村修平



写真提供：(株) フォトクリエイト

# 成績一覧 ●全日本アンサンブルコンテスト

## 高等学校の部

出演順	団 体 名	賞
1	千葉県立幕張総合	銀
2	愛知工業大学名電	銀
3	遺 愛 女 子	銀
4	須 磨 学 園	金
5	常 総 学 院	銅
6	明 誠 学 院	銅
7	淳 心 学 院	銅
8	福島県立いわき湯本	金
9	東海大学菅生	銀
10	高 松 第 一	銀
11	埼玉県立伊奈学園総合	銀
12	香 川 県 立 坂 出	銀
13	福 島 県 立 磐 城	銅
14	富 山 県 立 高 岡 商 業	金
15	東福岡高・東福岡自強館中	金
16	埼 玉 栄	金
17	北 陸	銀
18	北 海 道 遠 軽	銅
19	岡 山 学 芸 館	銀
20	佐 賀 学 園	銀
21	安 城 学 園	金
22	東海大学付属高輪台	銀

## 中学校の部

出演順	団 体 名	賞
1	静岡市立東豊田	銀
2	仙台市立上杉山	銀
3	玉川学園中学部	銀
4	旭 川 市 立 永 山	銀
5	府 中 町 立 府 中	銀
6	修 道	銅
7	南 砺 市 立 福 野	銀
8	鹿 児 島 市 立 武 岡	金
9	朝霞市立朝霞第一	金
10	四国中央市立三島東	銀
11	生 駒 市 立 生 駒	銅
12	美 幌 町 立 北	銀
13	千 葉 市 立 土 気	金
14	浜 松 日 体	銅
15	習 志 野 市 立 第 四	銀
16	京 都 朝 鮮	金
17	久 喜 市 立 鷲 宮 東	銀
18	射 水 市 立 新 湊	銀
19	大 分 市 立 原 川	金
20	羽 村 市 立 羽 村 第 一	銀
21	北 上 市 立 上 野	銅
22	い の 町 立 伊 野	銅

## 大学の部

出演順	団 体 名	賞
1	富 山	銅
2	日 本 経 済	銀
3	文 教	銅
4	龍 谷	金
5	広 島	銀
6	山 形	銀
7	神 奈 川	金
8	名 寄 市 立	銀
9	朝 日	金
10	香 川	銀
11	東 海	銀

## 職場・一般の部

出演順	団 体 名	賞
1	ソノーレ・ウインド	銅
2	ピエドゥプール	銀
3	祇園ウインド	銀
4	名 取 交 響	銅
5	川口市・リベルテ	金
6	白子ウインド	銅
7	横 浜 プ ラ ス	金
8	NTT西日本中国	銀
9	しばきや本舗	銅
10	アンサンブルエンテ	金
11	Blaze Symphonic	銀
12	ダッパ-サクセ-バ-ズ	銀
13	S p i n e l	金
14	滝川吹奏楽団	銀
15	デアクライス	銅
16	カルタムクラリネット	銀
17	聖 徳 ウ イ ン ド	金
18	東 京 隆 生	金
19	富山プレジール	銀
20	東海市吹奏楽団	銀
21	ソールリジェール	金
22	アルペジオ	金

# 2023年度 吹奏楽コンクール 《日程予定表》

## ●北海道支部●

- 函館地区 7/29(土)30(日) 函館市民会館  
日胆地区 8/5(土)6(日) 苫小牧市民会館  
札幌地区 8/1(火)高AB 2(水)中BC 3(木)中C  
8/5(土)中A・高C 6(日)小・大・職一  
札幌コンサートホールKitara  
空知地区 8/5(土)小・中C・高AB 6(日)中AB・高C・職一 岩見沢市民会館  
旭川地区 7/29(土)中BC・高A・大 30(日)小・中A・高C・職一 旭川市民文化会館  
名寄地区 8/6(日) 美深町文化会館COM100  
北見地区 8/5(土)中・高BC・大 6(日)小・高A・職一 北見市民会館  
釧路地区 7/28(金)高 29(土)小・中BC・大 7/30(日)中A・職一  
コーチャンフォー釧路文化ホール(釧路市民文化会館)  
帯広地区 8/5(土)中BC・高AB 6(日)小・中A・高C・大・職一  
帯広市民文化ホール  
留萌地区 7/23(日) 留萌市文化センター  
稚内地区 7/30(日) 稚内総合文化センター

## 北海道支部

- 8/31(木)高AC 9/1(金)中BC  
9/2(土)中A・高B・大小編成  
9/3(日)小・大・職一  
札幌コンサートホールKitara

## ●東北支部●

- 宮城県 8/3(木)高 4(金)中小編成 5(土)中 8/6(日)小・大・職一  
マルホンまきあーとテラス(石巻市芸術文化センター)  
地区大会 仙台青葉・泉7/8(土)9(日)  
トークネットホール仙台  
(仙台市民会館)  
仙台太白・仙台宮城野若林7/16(日)17(祝)月  
トークネットホール仙台  
(仙台市民会館)  
名取・仙南7/22(土)23(日) 岩沼市民会館  
多賀城・石巻7/22(土)23(日)  
マルホンまきあーとテラス  
(石巻市芸術文化センター)  
栗原・大崎7/22(土)23(日) 栗原文化会館  
登米・本吉7/16(日) 登米祝祭劇場  
岩手県 7/29(土)30(日)小・中小編成・高小編成・職一 北上市文化交流センター  
8/5(土)6(日)中・高・大 トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)  
地区大会 県北7/9(日) 久慈市文化会館  
盛岡7/8(土)9(日) トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)

- 中央7/1(土)2(日) 北上市文化交流センター  
県南7/1(土)2(日) 一関文化センター  
沿岸7/8(土)9(日) 宮古市民文化会館  
青森県 7/28(金)中小編成 29(土)中・高 7/30(日)小・高小編成・大・職一  
リンクステーションホール青森  
地区大会 弘前7/8(土)中・高 9(日)小・中小編成・大・職一 弘前市民会館  
八戸7/8(土)中小編成・高小編成・大 7/9(日)小・中・高・職一 八戸市公会堂  
中央7/7(金)高 8(土)中小編成 7/9(日)小・中・大・職一 三沢市公会堂  
秋田県 7/27(木)高 28(金)中 29(土)中小編成 7/30(日)合同(中・中高・高)・大・職一  
あきた芸術劇場ミルハス  
地区大会 中央6/30(金)高 7/1(土)中・合同 7/2(日)中小編成 あきた芸術劇場ミルハス  
県北7/8(土)9(日) ほくしか鹿鳴ホール  
県南7/8(土)中・高 9(日)中小編成・中合同 大曲市民会館  
山形県 7/28(金)高 29(土)小・中・大 7/30(日)中小編成・職一  
やまぎん県民ホール  
地区大会 村山7/15(土)中・高 7/16(日)小・中小編成・高小編成・大・職一  
やまぎん県民ホール  
置賜7/15(土)中 16(日)小・高・職一  
長井市民文化会館  
最北7/15(土)中 16(日)高・職一  
新庄市民文化会館  
田川7/16(日) 荘銀タクト鶴岡  
飽海7/16(日) 酒田市民会館  
福島県 7/29(土)中小編成 30(日)小・高小編成  
けんしん郡山文化センター  
(郡山市民文化センター)  
8/5(土)中 6(日)高・大・職一  
いわき芸術文化交流館アリオス  
地区大会 県北7/1(土)中・高 7/2(日)小・中・高小編成・大・職一  
ふくしま夢の音楽堂(福島市音楽堂)  
県南7/14(金)中小編成・高小編成 7/15(土)小・中 16(日)高・大・職一  
けんしん郡山文化センター  
(郡山市民文化センター)  
会津7/8(土)中・高小編成 7/9(日)小・中・高・職一  
喜多方プラザ文化センター  
いわき7/15(土)中 7/16(日)小・高・大・職一  
いわき芸術文化交流館アリオス  
相双7/16(日) 南相馬市民文化会館ゆめはっと

## 東北支部

- 8/26(土)高 27(日)中  
やまぎん県民ホール  
9/2(土)小・高小編成・大 3(日)中小編成・職一  
マルホンまきあーとテラス(石巻市芸術文化センター)  
※詳細は東北吹奏楽連盟ホームページをご確認ください。

## ●東関東支部●

- 栃木県** 7/26(水)27(木)中B 28(金)高B  
8/4(金)中B代選・高A 5(土)中A  
8/6(日)小・中CD・高CD・大・職一  
宇都宮市文化会館
- 茨城県** 8/9(水)高A 10(木)中A 11(祝・金)中B  
8/12(土)小・高B 13(日)大・職一  
水戸市民会館
- 地区大会** 県東7/23(日) 神栖市文化センター  
県南7/17(祝・月)中AC・高C  
7/18(火)19(水)中B・高B  
牛久市中央生涯学習センター  
県西7/22(土)中AC・高BC 23(日)中B  
結城市民文化センター  
県北7/22(土)中AC・高BC 23(日)中B  
常陸太田市民交流センター  
中央7/22(土)中B 23(日)中AC・高BC  
ひたちなか市文化会館
- 千葉県** 7/22(土)中Jr・高Jr 23(日)24(月)小B  
7/25(火)~31(月)中B  
8/1(火)~3(木)中A 4(金)5(土)高A  
8/6(日)大・職一  
8/7(月)中C・高C(音源CD審査)  
8/9(水)中B本選 10(木)高B本選  
8/11(祝・金)中A本選 12(土)高A本選  
君津市民文化ホール  
7/28(金)~30(日)高B  
青葉の森公園芸術文化ホール
- 神奈川県** 7/28(金)小 相模女子大学グリーンホール  
8/6(日)大・職一 7(月)高B  
川崎市スポーツ・文化総合センター  
8/8(火)9(水)中A よこすか芸術劇場  
8/10(木)中B 11(祝・金)高A  
神奈川県民ホール
- 地区大会** 横浜7/25(火)高A 26(水)27(木)高B  
7/28(金)~30(日)中A  
神奈川県民ホール  
7/26(水)~28(金)中B  
横浜みなとみらいホール  
川崎7/28(金)中B 29(土)中A 30(日)高  
川崎市スポーツ・文化総合センター  
相模原7/28(金)中A・高B 29(土)中B・高A  
相模女子大学グリーンホール  
県南7/27(木)中A・高AB 28(金)中BF・高F  
よこすか芸術劇場  
県央7/26(水)高B 27(木)中B  
7/28(金)中A・高A  
綾瀬市オーエンス文化会館  
西湘7/24(月)高 26(水)中B 27(木)中AB  
クアーズテック秦野カルチャーホール  
湘南7/26(水)高A 27(木)中A 28(金)  
中B・高B 茅ヶ崎市民文化会館

## 東関東支部

- 9/2(土)高A 3(日)中A 水戸市民会館  
9/9(土)高B 10(日)小 君津市民文化ホール  
9/16(土)中B 17(日)大・職一 よこすか芸術劇場

## ●西関東支部●

- 新潟県** 7/22(土)中A 23(日)中A・職一 新潟テルサ  
7/30(日)高AB 31(月)高B 長岡市立劇場  
8/5(土)中B 6(日)小・中A代選・高B代選・大

上越文化会館

- 地区大会** 上越7/16(日)中B 上越文化会館  
中越7/15(土)16(日)中B 長岡市立劇場  
下越7/15(土)16(日)中B 新潟テルサ
- 群馬県** 8/1(火)小・高A 2(水)中A 3(木)高B  
8/11(祝・金)大・職一 12(土)中B  
群馬音楽センター
- 地区大会** 中部7/29(土)中B ベイシア文化ホール  
西部7/30(日)中B 群馬音楽センター  
東部7/30(日)中B  
メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎
- 山梨県** 7/15(土)中AC・高AC 16(日)高B・職一  
7/22(土)中B・大 23(日)小・中B  
YCC県民文化ホール(山梨県立県民文化ホール)
- 埼玉県** 7/30(日)大・職一 8/8(火)高B 9(水)中B  
8/10(木)高A さいたま市文化センター  
8/6(日)小 7(月)中A 所沢市民文化センター
- 地区大会** 東部7/29(土)30(日)中B 31(月)中CD  
8/2(水)中A 羽生市産業文化ホール  
西部8/1(火)2(水)中AD 3(木)中BC  
8/4(金)5(土)中B  
所沢市民文化センター  
南部8/1(火)中A 3(木)4(金)中BCD  
さいたま市文化センター  
北部8/2(水)中AD 3(木)中BC  
8/4(金)中B 鴻巣市文化センター  
中央7/28(金)29(土)中AD 8/2(水)中B  
さいたま市文化センター  
高校7/26(水)27(木)高CD  
8/5(土)6(日)高A  
さいたま市文化センター  
7/29(土)~31(月)高B  
所沢市民文化センター  
大・職一8/6(日) 所沢市民文化センター

## 西関東支部

- 9/2(土)中A 3(日)高A 所沢市民文化センター  
9/9(土)中B 10(日)小・高B  
YCC県民文化ホール(山梨県立県民文化ホール)  
9/10(日)大・職一  
東京エレクトロン葦崎文化ホール

## ●東京都支部●

- 都・中学校** 8/4(金)~9(水)中AB 16(水)17(木)中B  
府中の森芸術劇場  
**都・高等学校** 8/10(木)~15(火) 府中の森芸術劇場  
**都・大学** 8/19(土) 江戸川区総合文化センター  
**都・職場** 8/5(土)6(日) 西新井文化ホール  
**都・一般** 8/5(土)6(日) 西新井文化ホール

## 東京都支部

- 9/9(土)中・職一 10(日)小・高・大  
府中の森芸術劇場  
[3歳以上~中学生以下] ¥1,000  
[一般(高校生以上)] ¥1,500

## ●東海支部●

- 愛知県** 8/2(水)3(木)高 4(金)5(土)中A 6(日)中B  
豊田市民文化会館  
8/6(日)大・職一 幸田町民会館  
8/9(水)高代選 名古屋国際会議場

**地区大会** 東三河7/23(日)高 豊川市文化会館  
7/24(月)中B 26(水)中A  
蒲郡市民会館  
西三河北7/22(土)高 26(水)中A  
7/27(木)中B 豊田市民文化会館  
西三河南7/22(土)高 幸田町民会館  
7/26(水)中B 27(木)中A  
知立市民会館  
名古屋7/25(火)26(水)高 27(木)中  
日本特殊陶業市民会館  
知多7/26(水)高 東海市芸術劇場  
7/27(木)中A 28(金)中B  
常滑市民文化会館  
東尾張7/23(日)高 24(月)中A  
7/25(火)中B 瀬戸市文化センター  
西尾張7/23(日)高 24(月)25(火)中  
Home&Nicoホール

**三重県** 7/29(土)30(日)中BC 8/1(火)高S  
8/5(土)高BC 6(日)小・中A・職一  
8/11(祝・金)高A・大 9/10(日)中S  
三重県文化会館

**岐阜県** 8/6(日)大・職一 9(水)中BC・高BC  
8/10(木)中A・高A  
不二羽鳥文化センター

**地区大会** 美濃飛騨7/30(日)中BC 高山市民文化会館  
可茂東濃7/29(土)中BC  
可児市文化創造センター  
岐阜西濃7/15(土)高 29(土)中BC  
7/30(日)中A 不二羽鳥文化センター  
東部7/16(日)中BC・高 土岐市文化プラザ  
7/30(日)中A 高山市民文化会館

**長野県** 7/23(日)大・職一・自由演奏  
岡谷市文化会館カノラホール  
8/2(水)3(木)小 4(金)中B  
8/5(土)6(日)中A キッセイ文化ホール  
8/5(土)高A 6(日)高B ホクト文化ホール

**地区大会** 北信A7/23(日)中  
須坂市文化会館メセナホール  
北信B7/23(日)中 ホクト文化ホール  
東信7/15(土)中A 16(日)中B  
上田市丸子文化会館  
中信7/22(土)中B 23(日)中A  
キッセイ文化ホール  
南信A7/23(日)中 長野県伊那文化会館  
南信B7/16(日)中 飯田文化会館  
東北信7/29(土)高A 30(日)高B  
上田市サントミュージゼ  
中南信7/29(土)高A 30(日)高B  
長野県伊那文化会館

**静岡県** 7/16(日)大・職一  
静岡市清水文化会館マリナート  
8/8(火)中A 9(水)中BC アクトシティ浜松  
8/12(土)高B 13(日)高A 静岡市民文化会館

**地区大会** 東部7/28(金)中A 29(土)中BC  
7/30(日)中B 8/7(月)高  
富士市文化会館ロゼシアター  
中部7/28(金)中A 29(土)中BC 30(日)中B  
焼津文化会館  
8/6(日)高 静岡市民文化会館  
西部7/28(金)中BC 29(土)中B 30(日)中A  
浜松市浜北文化センター  
8/5(土)高B 6(日)高A アクトシティ浜松

## 東海支部

8/26(土)中A 27(日)高A ホクト文化ホール  
8/27(日)中B・高B 静岡市民文化会館  
9/3(日)大・職一 三重県総合文化会館

## ●北陸支部●

**福井県** 7/21(金)中B・高A 22(土)中B・高B・大  
7/23(日)小・中A・職一  
福井県立音楽堂ハーモニーホールふくい

**石川県** 7/22(土)高B、フリー 23(日)小・中B  
津幡町文化会館シグナス  
7/29(土)中A 30(日)高A・大・職一  
金沢歌劇座

**富山県** 7/15(土)小・中B 16(日)中B  
7/22(土)高・大 23(日)中A・職一  
新川文化ホール

## 北陸支部

8/11(祝・金)中B・高B 12(土)小・中A・大  
8/13(日)高A・職一  
金沢歌劇座 ¥2,000

## ●関西支部●

**大阪府** 8/11(祝・金)12(土)中A・高A  
堺市民文化芸術センター  
8/13(日)14(月)小・中S・高S・大・職一  
大東市立総合文化センター

**地区大会** 北摂8/1(火)~4(金)  
豊中市立文化芸術センター  
北7/28(金)~31(月)大東市立総合文化センター  
中7/22(土)23(日)25(火)26(水)八尾市文化会館  
南7/28(金)~31(月)堺市民芸術文化ホール  
8/1(火)高小編成 2(水)中B 3(木)4(金)中A  
8/5(土)小・中編成 6(日)中小編成・職一  
8/7(月)高A 8(火)高AB・大  
京都コンサートホール

**兵庫県** 8/9(水)中A 10(木)小・高A  
あましんアルカイックホール  
8/12(土)中S・高S 13(日)大・職一  
郷の音ホール

**地区大会** 東阪神7/28(金)中S・高AS 29(土)中A  
あましんアルカイックホール  
西阪神7/23(日)中S・高S 郷の音ホール  
7/29(土)中A 30(日)中A・高A  
アミティ・ベイコムホール  
神戸7/27(木)高A 28(金)中AS  
7/29(土)中A・高S 神戸文化ホール  
東播7/28(金)高A 29(土)30(日)  
加古川市民会館  
西播7/30(日)中A・高S 31(月)中S・高A  
アクリエひめじ  
但馬7/30(日)豊岡市民会館  
淡路7/30(日)淡路市立しづかホール  
8/6(日)小・中編成・大・職一 7(月)中A  
8/9(水)高小編成・高A 守山市民ホール

**滋賀県** 中部7/22(土)中小編成・高AB  
7/23(日)中AB・高小編成 守山市民ホール  
南部7/24(月)中小編成・高小編成・高AB  
7/25(火)中AB 守山市民ホール  
北部7/25(火)中AB・高AB  
7/26(水)中小編成・高小編成

ひこね市文化プラザ

- 奈良県** 8/4(金)小・中A・高J 5(土)中A  
8/6(日)高小編成・職一  
8/7(月)中J・中小編成 8(火)中小編成・高A  
橿原文化会館
- 和歌山県** 8/5(土)中小編成・高小編成  
8/6(日)中A・高AB・大・職一  
和歌山県民文化会館

### 関西支部

- 8/19(土)中小編成・中S・大  
8/20(日)高小編成・高S・職一  
守山市民ホール  
8/26(土)中A 27(日)高A  
あましんアルカイックホール ¥2,000

### ●中国支部●

- 広島県** 7/29(土)～31(月)中小編成・高小編成・職一  
8/7(月)～10(木)小・中A・高A・大  
広島文化学園HBGホール  
8/3(木)4(金)中フェスティバル部門・  
高フェスティバル部門  
ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ
- 岡山県** 8/2(水)中B・高B 岡山シンフォニーホール  
8/5(土)中小編成・高小編成・大  
8/6(日)小・中A・職一 7(月)高A  
倉敷市民会館
- 地区大会** 中小編成予選7/22(土)23(日)  
マービーふれあいセンター  
中A予選7/28(金)～31(月)  
高A予選8/3(木)4(金)岡山シンフォニーホール
- 山口県** 7/28(金)高BC・高小編成 29(土)高A  
7/30(日)小・大・職一 下関市民会館  
8/4(金)中B 5(土)中C・中小編成 6(日)中A  
三友サルビアホール(防府市公会堂)
- 鳥取県** 8/5(土)中AB・大 6(日)中小編成・職一  
8/7(月)高 米子市公会堂
- 島根県** 7/28(金)中小編成 29(土)中フリー・高小編成  
7/30(日)小・高A・高フリー 島根県民会館  
8/5(土)中A 6(土)中A・大・職一  
島根県芸術文化センターグラントワ

### 中国支部

- 8/19(土)中・大  
8/20(日)中小編成・高小編成・職一 21(月)高  
倉敷市民会館

### ●四国支部●

- 香川県** 7/28(金)高AC 29(土)中AC  
7/30(日)小・中B・大・職一 31(月)高B  
レクザムホール(香川県県民ホール)
- 高知県** 7/29(土)高 30(日)小・中A・大・職一  
7/31(月)中B 高知県立県民文化ホール
- 愛媛県** 8/3(木)小・中B 4(金)中AB 5(土)中A  
8/6(日)高B・大・職一  
8/7(月)高A 松山市民会館
- 徳島県** 7/28(金)小・高 29(土)中B  
7/30(日)中A・大・職一  
観音寺市民会館 ハイスタッフホール

### 四国支部

- 8/19(土)小・中B・高B  
8/20(日)高A・大・職一 21(月)中A  
レクザムホール(香川県県民ホール)

### ●九州支部●

- 福岡県** 7/8(土)大 9(日)職一 北九州ソレイユホール  
8/5(土)小・中 6(日)高  
福岡サンパレスホテル&ホール
- 地区大会** **北九州**7/29(土)高 30(日)中  
北九州ソレイユホール  
**筑豊**7/29(土)高 30(日)中  
イイヅカコスモスコモン
- 福岡**7/29(土)30(日)高 31(月)8/1(火)中  
福岡サンパレスホテル&ホール
- 筑前**7/26(水)27(木)中  
福岡サンパレスホテル&ホール
- 福岡**7/24(月)25(火)中  
福岡サンパレスホテル&ホール
- 筑後**7/27(木)28(金)中 久留米シティプラザ
- 佐賀県** 7/21(金)高A 22(土)小・中A  
7/23(日)中A・大・職一 24(月)中B・高B  
佐賀市文化会館
- 長崎県** 7/22(土)高・大 23(日)高  
アルカスSASEBO  
7/29(土)小 諫早文化会館  
8/6(日)中・職一 長崎ブリックホール
- 地区大会** **県南**7/29(土)中 諫早文化会館  
**県央**7/30(日)中 諫早文化会館  
**県北**7/30(日)中 アルカスSASEBO
- 熊本県** 7/9(日)大・職一 22(土)23(月)中A  
7/24(月)中AB 25(火)中B  
7/26(水)高A 27(木)高B  
7/29(土)中代選 30(日)小・高代選  
熊本県立劇場コンサートホール
- 鹿児島県** 7/15(土)中B 16(日)高B・大・職一  
7/17(祝・月)小 20(木)21(金)高A  
7/22(土)～24(月)中A 川商ホール
- 宮崎県** 7/15(土)小・中A 16(日)中A  
7/17(祝・月)中AB 22(土)中代選・高AB  
7/23(日)高A・大・職一 宮崎市民文化ホール
- 大分県** 7/28(金)高 29(土)中  
7/30(日)小・中小編成・大・職一  
別府国際コンベンションセンター
- 沖縄県** 7/25(火)高 26(水)～28(金)中A  
7/29(土)中B・中A代選  
7/30(日)小・大・職一  
沖縄コンベンションセンター

### 九州支部

- 8/25(金)小 26(土)中 27(日)高  
熊本県立劇場  
小学生部門 [一般] ¥2,000 [小学生] ¥1,000  
中学校・高等学校部門 [指定席] ¥3,000  
[自由席] ¥2,000  
[ライブ配信] ¥2,500  
9/2(土)大 3(日)職一  
イイヅカコスモスコモン  
[一般] ¥2,000

予定が変更となる可能性があります。詳細は各吹奏楽連盟のホームページ等で確認ください。  
2023年6月20日現在

## 2023年度マーチングコンテスト 《日程予定表》

函館地区	8/17(木)	函館アリーナ	北陸支部	9/10(日)	氷見市ふれあいスポーツセンター(富山)
北見地区	9/10(日)	遠軽町総合体育館	大阪府	9/10(日)	丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)
帯広地区	9/9(土)	士幌町総合体育館	京都府	9/3(日)	京都府立山城総合運動公園 太陽が丘体育館
北海道支部	9/23(祝・土)	苫小牧市総合体育館	兵庫県	9/10(日)	グリーンアリーナ神戸
宮城県	9/16(土)	カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)	滋賀県	9/10(日)	滋賀県立文化産業交流会館
岩手県	9/9(土)	会場未定	奈良県		県独自の大会開催は無し。
青森県	9/16(土)	スポカルイン黒石			詳細は奈良県吹連へお問い合わせください
秋田県	9/9(土)	美郷町総合体育館リリオス	和歌山県	9/10(日)	片男波公園 健康館
山形県	9/10(日)	村山市民体育館	関西支部	9/23(祝・土)	丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)
福島県	9/17(日)	福島県営あづま総合体育館	広島県	9/24(日)	広島サンプラザ
東北支部	10/1(日)	マエダアリーナ(新青森県総合運動公園)	岡山県	9/17(日)	笠岡総合体育館
栃木県	8/23(水)	栃木県立県南体育館	山口県	9/23(祝・土)	やまぐちリフレッシュパーク
茨城県	8/20(日)	かみす防災アリーナ	鳥取県	9/18(祝・月)	鳥取県立米子産業体育館
千葉県	8/22(火)	幕張メッセイベントホール	島根県	9/17(日)	島根県立浜山体育館
神奈川県	8/27(日)	小田原アリーナ	中国支部	10/8(日)	広島サンプラザ
東関東支部	10/1(日)	成田高等学校 大講堂(千葉)	香川県	9/17(日)	善通寺市民体育館
新潟県	8/22(火)	新潟市体育館	高知県	9/2(土)	春野総合運動公園体育館
群馬県	8/21(月)	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ	愛媛県	9/9(土)	松前公園体育館
山梨県	8/16(水)	会場未定	徳島県	8/26(土)	とくぎんトモアリーナ(徳島市立体育館)
埼玉県	8/26(土)	春日部市総合体育館	四国支部	10/7(土)	春野運動公園体育館(高知)
西関東支部	10/1(日)	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ	福岡県	6/25(日)	福岡国際センター
東京都支部	8/26(土)	エスフォルタアリーナ八王子	佐賀県	9/18(祝・月)	唐津市文化体育館
愛知県	9/18(祝・月)	日本ガイシホール	長崎県	9/9(土)	島原復興アリーナ
三重県	9/23(祝・土)	三重交通G スポーツの杜 伊勢	熊本県	9/24(日)	熊本県立総合体育館
岐阜県	9/18(祝・月)	下呂市交流館	鹿児島県	9/10(日)	サンアリーナせんだい
長野県	10/7(土)	長野県立武道館	宮崎県	9/18(祝・月)	宮崎県体育館
静岡県	9/24(日)	サーラグリーンアリーナ(浜北総合体育館)	大分県	9/9(土)	別府国際コンベンションセンター
東海支部	10/14(土)	ビッグハット(長野)	沖縄県	9/9(土)	沖縄コンベンションセンター
			九州支部	10/7(土)中 8(日)高校以上	福岡国際センター

第36回全日本マーチングコンテスト 2023年11月19日(日)／大阪城ホール

## 2023年度小学生バンドフェスティバル 《日程予定表(支部大会のみ掲載)》

北海道支部	9/23(祝・土)	苫小牧市総合体育館	北陸支部	9/10(日)	氷見市ふれあいスポーツセンター(富山)
東北支部	10/1(日)	マエダアリーナ(新青森県総合運動公園)	関西支部	8/19(土)	守山市民ホール(滋賀くステージパフォーマンス部門)
東関東支部	10/1(日)	成田高等学校 大講堂(千葉)		9/10(日)	グリーンアリーナ神戸(兵庫)＜マーチング部門＞
西関東支部	10/1(日)	ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ	中国支部	10/8(日)	広島サンプラザ
東京都支部	8/26(土)	エスフォルタアリーナ八王子	四国支部	10/7(土)	春野運動公園体育館(高知)
東海支部	9/23(祝・土)	土岐市文化プラザ(岐阜)＜ステージパフォーマンス部門＞	九州支部	10/7(土)	福岡国際センター
	10/14(土)	ビッグハット(長野)＜マーチング部門＞			

第42回全日本小学生バンドフェスティバル 2023年11月18日(土)／大阪城ホール

# 第71回

## 全日本吹奏楽コンクール

主催 全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社

主管 東海吹奏楽連盟 担当 愛知県吹奏楽連盟  
(中学校、高等学校)

主管 東関東吹奏楽連盟 担当 栃木県吹奏楽連盟  
(大学、職場・一般)

### 中学校、高等学校

日時 10月21日(土) 9:00(予定) 中学校前半の部  
14:40(予定) 中学校後半の部  
10月22日(日) 9:00(予定) 高等学校前半の部  
14:40(予定) 高等学校後半の部

会場 名古屋国際会議場  
(名古屋市熱田区熱田西町1-1)  
地下鉄名港線「日比野」駅または  
地下鉄名城線「西高蔵」駅より徒歩5分

審査員 交渉中

出演団体 中学校30団体、高等学校30団体

出演順

(中学校前半の部)

1 東海 A	2 中国 A	3 東京都 A
4 西関東 A	5 東関東 A	6 東海 B
7 西関東 B	8 九州 A	9 東北 A
10 北海道 A	11 北陸 A	12 九州 B
13 東関東 B	14 四国 A	15 関西 A

(中学校後半の部)

1 東北 B	2 九州 C	3 中国 B
4 関西 B	5 東海 C	6 北陸 B
7 九州 D	8 東北 C	9 中国 C
10 西関東 C	11 四国 B	12 東京都 B
13 北海道 B	14 関西 C	15 東関東 C

(高等学校前半の部)

1 東京都 A	2 東北 A	3 東北 B
4 北海道 A	5 四国 A	6 関西 A
7 中国 A	8 関西 B	9 九州 A
10 東海 A	11 北陸 A	12 九州 B
13 中国 B	14 東関東 A	15 西関東 A

(高等学校後半の部)

1 西関東 B	2 東関東 B	3 北海道 B
4 関西 C	5 西関東 C	6 九州 C
7 東海 B	8 四国 B	9 東京都 B
10 東関東 C	11 東北 C	12 北陸 B
13 中国 C	14 東海 C	15 九州 D

### 大学、職場・一般

日時 10月28日(土) 14:30(予定) 大学の部  
10月29日(日) 9:30(予定) 職場・一般前半の部  
14:00(予定) 職場・一般後半の部

会場 宇都宮市文化会館  
(栃木県宇都宮市明保野町7-66)  
東武宇都宮線「南宇都宮」駅より徒歩10分  
JR日光線「鶴田」駅よりバス10分

審査員 交渉中

出演団体 大学15団体、職場・一般26団体

出演順

(大学の部)

1 東京都 A	2 四国 A	3 北海道 A
4 東関東 A	5 中国 A	6 東北 A
7 東海 A	8 九州 A	9 西関東 A
10 九州 B	11 東京都 B	12 北陸 A
13 関西 A	14 関西 B	15 東海 B

(職場・一般前半の部)

1 北海道 A	2 四国 A	3 東京都 A
4 東関東 A	5 中国 A	6 東海 A
7 関西 A	8 西関東 A	9 北陸 A
10 東関東 B	11 関西 B	12 九州 A
13 東北 A		

(職場・一般後半の部)

1 北陸B	2 九州B	3 中国B
4 西関東B	5 東北B	6 東関東C
7 東北C	8 北海道B	9 関西C
10 九州C	11 四国B	12 東海B
13 東京都B		

## 第42回全日本小学生バンド フェスティバル

**主催** 全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社

**主管** 関西吹奏楽連盟 **担当** 大阪府吹奏楽連盟

**日時** 11月18日(土) 9:20(予定)

**会場** 大阪城ホール (大阪市中央区大阪城3-1)  
JR大阪環状線「大阪城公園」駅または  
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅  
より徒歩5分

**審査員** 交渉中

**出演団体** 36団体

**出演順**

(前半の部)

1 関西A	2 東海A	3 北海道A
4 四国A	5 東関東A	6 九州A
7 西関東A	8 北陸A	9 東関東B
10 北陸B	11 中国A	12 関西B
13 北海道B	14 東北A	15 四国B
16 中国B	17 東京都A	18 東北B

(後半の部)

1 東関東C	2 東海B	3 東海C
4 関西C	5 九州B	6 東京都B
7 東北C	8 中国C	9 西関東B
10 関西D	11 西関東C	12 北陸C
13 北海道C	14 東京都C	15 九州C
16 東関東D	17 四国C	18 東北D

## 第36回全日本マーチング コンテスト

**主催** 全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社

**主管** 関西吹奏楽連盟 **担当** 大阪府吹奏楽連盟

**日時** 11月19日(日)

9:00(予定) (中学校の部)

14:00(予定) (高等学校以上の部)

**会場** 大阪城ホール

**審査員** 交渉中

**出演団体** 中学校25団体、高等学校以上25団体

**出演順**

(中学校の部)

1 東京都A	2 北海道A	3 関西A
4 四国A	5 九州A	6 東京都B
7 東北A	8 関西B	9 西関東A
10 関西C	11 関西D	12 東海A
13 東関東A	14 東北B	15 関西E
16 中国A	17 中国B	18 四国B
19 東海B	20 九州B	21 東関東B
22 北陸A	23 西関東B	24 東関東C
25 九州C		

(高等学校以上の部)

1 関西A	2 四国A	3 九州A
4 東海A	5 東北A	6 関西B
7 西関東A	8 中国A	9 東海B
10 東京都A	11 北海道A	12 西関東B
13 九州B	14 東関東A	15 四国B
16 九州C	17 九州D	18 東海C
19 東関東B	20 東北B	21 中国B
22 東関東C	23 関西C	24 関西D
25 北陸A		

# 第47回全日本アンサンブル コンテスト

**主催** 全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社

**主管** 西関東吹奏楽連盟 **担当** 群馬県吹奏楽連盟

**日時** 2024年3月20日(祝・水)

9:30 (予定) (高等学校、大学の部)

14:30 (予定) (中学校、職場・一般の部)

**会場** 高崎芸術劇場

(群馬県高崎市栄町9-1)

JR「高崎」駅東口より徒歩5分

**審査員** 交渉中

**出演団体** 高等学校22団体、大学11団体、中学校22団体、職場・一般22団体

**出演順**

(高等学校の部)

1 九州A	2 東京都A	3 北海道A
4 中国A	5 東北A	6 西関東A
7 北陸A	8 関西A	9 東関東A
10 四国A	11 四国B	12 東北B
13 関西B	14 北陸B	15 九州B
16 東京都B	17 東海A	18 東海B
19 東関東B	20 中国B	21 西関東B
22 北海道B		

(大学の部)

1 西関東A	2 北陸A	3 中国A
4 四国A	5 東関東A	6 関西A
7 九州A	8 北海道A	9 東海A
10 東京都A	11 東北A	

(中学校の部)

1 東北A	2 西関東A	3 東海A
4 四国A	5 東関東A	6 北海道A
7 北海道B	8 東京都A	9 東関東B
10 北陸A	11 中国A	12 西関東B
13 東北B	14 関西A	15 北陸B
16 九州A	17 関西B	18 中国B
19 九州B	20 東海B	21 四国B
22 東京都B		

(職場・一般の部)

1 東海A	2 中国A	3 北海道A
4 四国A	5 北陸A	6 東北A
7 四国B	8 北海道B	9 東海B
10 関西A	11 西関東A	12 九州A
13 東京都A	14 北陸B	15 東関東A
16 東京都B	17 関西B	18 東関東B
19 九州B	20 西関東B	21 東北B
22 中国B		

# 秋季事業の入場券

- ・入場券はすべてチケットぴあでの販売となります。全日吹連事務局での販売はいたしません。
- ・吹奏楽コンクール中学校の部と高等学校の部、マーチングコンテスト高等学校以上の部については、オークション対策として、抽選販売における当選後の指定席券受け取り開始日が**本番の4日前から**となります。また、指定席券をお受け取りになるまで、お席の場所をお知りになることはできません。詳しくは、下記をご確認ください。なお、このチケットは主催者の承諾のない有償譲渡は禁止されております。販売時に入場資格者の氏名・連絡先が確認されます。
- ・吹奏楽コンクール中学校の部と高等学校の部（名古屋国際会議場）の指定席は、参加団体向けの指定席の販売状況によって、お席が別図「座席表」とは異なる場所になる場合があります。

## ●吹奏楽コンクール中学校前半の部・後半の部● 10月21日(土) 名古屋国際会議場

吹奏楽コンクール中学校の部の入場券は、すべてインターネットでの抽選販売（プレリザーブ）となります。

一般席は、すべて指定席となります。

**料 金** 前半の部・後半の部それぞれ3,000円（税込）（当選の場合、左記の他に各種手数料がかかります）

**販売方法** 前半の部・後半の部それぞれ約1,200枚

※事前に「チケットぴあ」(<https://t.pia.jp/>)での会員登録（無料）が必要です（パソコンもしくは携帯電話）。

決済方法として、①クレジットカード ②atone（後払い）のどちらかを選択していただきます。atoneについては、(<https://t.pia.jp/guide/atobarai.jsp>)をご覧ください。

- ①9月22日（金）午前11時～9月26日（火）午前11時の間に、インターネット（<https://w.pia.jp/t/suisougaku-jhs/>）（パソコン・携帯共通）で希望部門・希望枚数（1人につき前半の部・後半の部それぞれ2枚まで）の申込登録を行なってください（但し、火・水曜の午前2時30分～午前5時30分はメンテナンスのため受付不可）。
- ②9月27日（水）にコンピューターによる抽選を行ない、当落結果は午後6時以降、「チケットぴあ」トップページの「抽選申込履歴」から確認が可能です。当選者の申込代金は、当選と同時に決済されます。
- ③指定席券は「セブン-イレブン」もしくは「ファミリーマート」、いずれかを選択の上、お受け取りください。受け取りは、10月17日（火）から大会当日まで可能です。配送はできません。

## ●吹奏楽コンクール高等学校前半の部・後半の部● 10月22日(日)名古屋国際会議場

吹奏楽コンクール高等学校の部の入場券は、すべてインターネットでの抽選販売（プレリザーブ）となります。

一般席は、すべて指定席となります。

**料 金** 前半の部・後半の部それぞれ3,000円（税込）（当選の場合、左記の他に各種手数料がかかります）

**販売方法** 前半の部・後半の部それぞれ約1,200枚

※事前に「チケットぴあ」(<https://t.pia.jp/>)での会員登録（無料）が必要です（パソコンもしくは携帯電話）。

決済方法として、①クレジットカード ②atone（後払い）のどちらかを選択していただきます。atoneについては、(<https://t.pia.jp/guide/atobarai.jsp>)をご覧ください。

- ①9月22日（金）午前11時～9月26日（火）午前11時の間に、インターネット（<https://w.pia.jp/t/suisougaku-jhs/>）（パソコン・携帯共通）で希望部門・希望枚数（1人につき前半の部・後半の部それぞれ2枚まで）の申込登録を行なってください（但し、火・水曜の午前2時30分～午前5時30分はメンテナンスのため受付不可）。
- ②9月27日（水）にコンピューターによる抽選を行ない、当落結果は午後6時以降、「チケットぴあ」トップページの「抽選申込履歴」から確認が可能です。当選者の申込代金は、当選と同時に決済されます。
- ③指定席券は「セブン-イレブン」もしくは「ファミリーマート」、いずれかを選択の上、お受け取りください。受け取りは、10月18日（水）から大会当日まで可能です。配送はできません。

## ●吹奏楽コンクール大学の部● 10月28日(土)宇都宮市文化会館

## ●吹奏楽コンクール職場・一般の部● 10月29日(日)宇都宮市文化会館

一般席は、すべて指定席となります。

**料 金** 大学の部、職場・一般の部それぞれ3,000円（税込）

**Pコード** 大学の部 5 6 1 - 0 5 7

職場・一般の部 5 6 1 - 0 5 8

**販売方法**

- ・大学の部 2023年9月23日（祝・土）午前10時より（約730枚）
- ・職場・一般の部 2023年9月24日（日）午前10時より（約730枚）

インターネット（<https://w.pia.jp/t/suisougaku-jhs/>）および店頭（セブン-イレブン）で販売します。一度に購入できる枚数は、2枚まで。座席の指定はできません。

## ●マーチングコンテスト高等学校以上の部● 11月19日(日) 大阪城ホール

マーチングコンテスト高等学校以上の部の入場券は、すべてインターネットでの抽選販売（プレリザーブ）となります。

一般席は、すべて指定席となります。

**料 金** S席 3,000円(税込)・A席 2,500円(税込) (当選の場合、左記の他に各種手数料がかかります)

**販売方法** S席 約2,300枚・A席 約4,100枚

※事前に「チケットぴあ」(<https://t.pia.jp/>)での会員登録(無料)が必要です(パソコンもしくは携帯電話)。

決済方法として、①クレジットカード ②atone(後払い)のどちらかを選択していただきます。atoneについては、(<https://t.pia.jp/guide/atobarai.jsp>)をご覧ください。

- ①10月13日(金)午前11時～10月19日(木)午前11時の間に、インターネット(<https://w.pia.jp/t/marcon>) (パソコン・携帯共通)で希望券種(S席・A席)・希望枚数(1人につきそれぞれ4枚まで)の申込登録を行なってください(但し、火・水曜の午前2時30分～午前5時30分はメンテナンスのため受付不可)。
- ②10月20日(金)にコンピューターによる抽選を行ない、当落結果は午後6時以降、「チケットぴあ」トップページの「抽選申込履歴」から確認が可能です。当選者の申込代金は、当選と同時に決済されます。
- ③指定席券は「セブン-イレブン」もしくは「ファミリーマート」、いずれかを選択の上、お受け取りください。受け取りは、11月15日(水)から大会当日まで可能です。配送はできません。

## ●マーチングコンテスト中学校の部● 11月19日(日) 大阪城ホール

自由席もチケットぴあでの販売となります。

**料 金** ◆指定席 S席 3,000円(税込)・A席 2,500円(税込)  
※正面および向正面の一部が指定席となります。

◇自由席 2,000円(税込)

**Pコード** 5 6 1 - 0 5 9 (指定席・自由席共通)

**販売方法**

◆指定席

2023年10月21日(土)午前10時より(S席約2,300枚・A席約2,700枚)

インターネット(<https://w.pia.jp/t/marcon/>)および店頭(セブン-イレブン)で販売します。一度に購入できる枚数は、4枚まで。券種は、「S席」「A席」のいずれかのみです。また、座席の指定はできません。

◇自由席

2023年9月3日(日)午前10時より

インターネット(<https://w.pia.jp/t/marcon/>)および店頭(セブン-イレブン)で販売します。一度に購入できる枚数は、12枚までです。

## ●小学生バンドフェスティバル● 11月18日(土) 大阪城ホール

チケットぴあでの販売となります。

料 金 1,500円(税込)(全自由席)

Pコード 561-061

販売方法 2023年9月3日(日)午前10時より

インターネット(<https://w.pia.jp/t/shoufes/>)および店頭(セブン-イレブン)で販売します。一度に購入できる枚数は、12枚までです。

※インターネットでの購入を希望する場合、事前に「チケットぴあ」の会員登録(無料)が必要です。  
※お受け取り方法など、詳しくは「チケットぴあ」ホームページ(<https://t.pia.jp/>)をご覧ください。  
チケットぴあインフォメーション <https://t.pia.jp/help/>

### 【ご注意(全部門)】

- 入場券の返券はお断りします。
- 未就学児の入場はお断りします。

### 【当日券】

- 吹奏楽コンクール、マーチングコンテスト高等学校以上の部の当日券は販売しません。
- 小学生バンドフェスティバル、マーチングコンテスト中学校の部では、当日券(自由席、前売と同額)を販売します。

### 大会に関するお問い合わせ先

全日本吹奏楽連盟事務局    Tel. 03-3234-6028    [info@ajba.or.jp](mailto:info@ajba.or.jp)

## ●インターネットライブ配信●

吹奏楽コンクール・小学生バンドフェスティバル・マーチングコンテスト全部門の演奏や演技を、インターネットを通じてライブ配信します。スマートフォンやパソコン、タブレットなどで利用できます。チケット販売は連盟とともに大会を主催する朝日新聞社が担当します。

### 料 金 ※プログラムデータ (PDF) 付き

大会	部 門	金 額
コンクール	中学校の部	前半 2,000円
	高等学校の部	後半 2,000円
	大学の部	2,000円
	職場・一般の部	2,000円
小学生バンドフェスティバル	前半の部・後半の部（一日通し）	1,000円
マーチングコンテスト	中学校の部	2,000円
	高等学校以上の部	2,000円

### 販売方法

#### 【申込期間】

配信チケットの申し込みは配信日の1カ月前をめぐりに開始し、配信当日も受け付けます。ライブ配信が視聴可能かどうかを確認できる動画もアップします。

#### 【決済方法】

- ① クレジットカード ② コンビニ決済 ③ PayPay ④ 携帯電話キャリア決済  
※ その他申し込み方法の詳細は特設サイト (<http://t.asahi.com/clive>) で案内します。  
※ 購入申し込み時に「朝日ID」の登録（無料）が必要です。ご登録いただいたメールアドレスに配信視聴ページのURLをお送りいたします。なお、配信後も朝日新聞社から朝日ID会員限定のお得なチケット案内などをお届けしますが、配信停止の設定が可能です。

### その他

配信はライブ配信のみです。アーカイブ（記録映像）配信はありません。巻き戻しての視聴はできません。

出場団体が配信に同意しない場合や著作権の関係で映像や音声を配信できない場合があります。大会当日までに、各出場団体がどのような配信になるか、全日本吹奏楽連盟ホームページや朝日新聞社特設サイトでお知らせします。

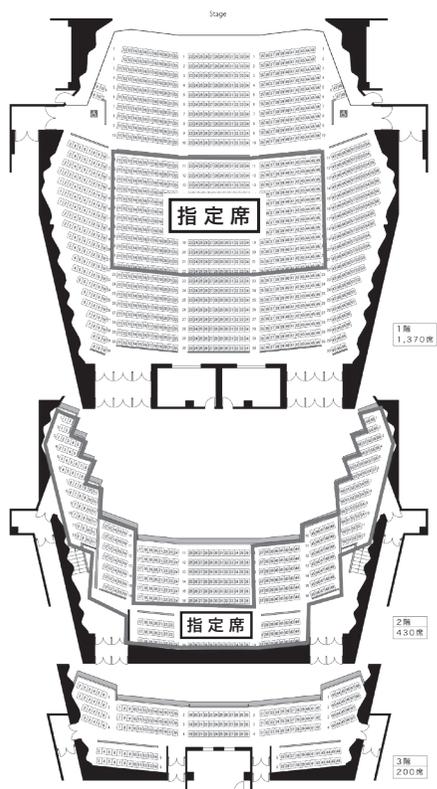
## ■ 名古屋国際会議場

(吹奏楽コンクール中学校、高等学校の部)



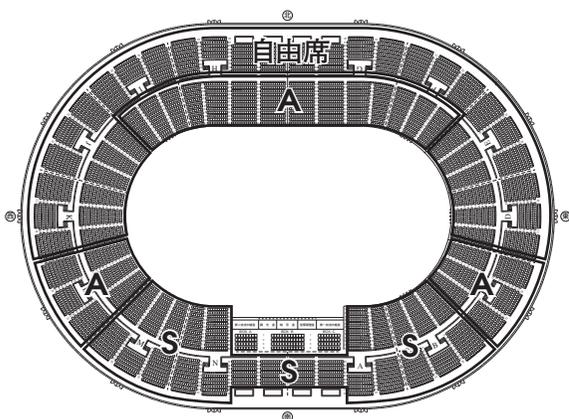
## ■ 宇都宮市文化会館

(吹奏楽コンクール大学、職場・一般の部)



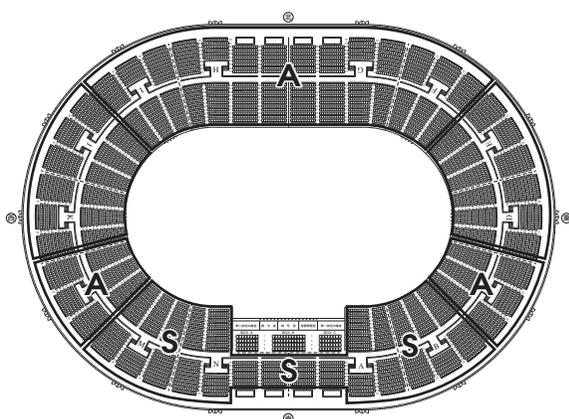
## ■ 大阪城ホール

(マーチングコンテスト中学校の部)



## ■ 大阪城ホール

(マーチングコンテスト高等学校以上の部)



# 会議報告

## 理事会

3月18日（土） アクトシティ浜松

### 議 事

**第1号議案** 2023年度事業計画案決定に関する件

鈴木副理事長より上記の件について提案・説明があり、挙手により承認された。

**第2号議案** 2023年度予算案決定に関する件

竹田財務部長より上記の件について提案・説明があり、挙手により承認された。

**第3号議案** 2025年度課題曲委嘱作曲家決定に関する件

一瀬開発・振興部長より提案があり、理事により推薦された候補者を検討した結果、2025年度課題曲は後藤洋氏と大島ミチル氏の2名に委嘱依頼をすることが挙手により承認された。また、来年度以降の委嘱作曲家の推薦方法について、今後検討していきたい旨確認された。

**第4号議案** 賃金規程改定に関する件（割増賃金率の引き上げ）

鈴木副理事長より、法律の改正に伴い時間外割増賃金が引き上げとなるため、賃金規程第20条について改定する旨提案・説明があり、挙手により承認された。

**第5号議案** 旅費交通費規定改定に関する件（食卓料の件）

石津谷理事長より旅費交通費規定の改定について提案・説明があり、第2条及び第4条第1項の変更、第5条の2の追加について、挙手により承認された。

**第6号議案** 第46回全日本アンサンブルコンテスト審査に関する件

櫻井第二事業部長より、今年度アンサンブルコンテストに出場できない団体が出た場合の審査について及び審査員に欠員が出た場合の対応について提案があり、挙手により承認された。

**第7号議案** 加盟団体の登録に関する規定改定の補足

町田第一事業部長より、加盟団体に関する登録規定について、補足2（1）ウを「『校外外で

活動する単独校』とは、吹奏楽部のない学校に在籍する児童・生徒によって編成される団体等を指します。※これらは本項「イ」に該当します。」と訂正したうえで提案があり、挙手により承認された。また、上記規定については2023年度より実施する旨確認を行なった。（p.36参照）

**第8号議案** 小学生バンドフェスティバルの分割開催に関する運営及びマーチングコンテストの2日間開催について

安藤第三事業部長より、小学生バンドフェスティバルをステージパフォーマンス部門（座奏）とマーチング部門に分割開催し、ステージパフォーマンス部門は全日本吹奏楽コンクール大学の部に併設する旨、マーチング部門は全日本マーチングコンテストに併設し、全日本マーチングコンテストは団体数を増やしたうえで2日間開催とする旨提案があり、挙手により承認された。

## 協議・報告事項

### 1. 小学生バンドフェスティバル分割開催に伴う各種規定改定、開催内容について

安藤第三事業部長より、来年度より実施予定の小学生バンドフェスティバルの分割開催に向けた今後の進め方について説明があり、12月末までに規定の改定を行ないたい旨、5月の総会において支部及び正会員連盟へ、移行に伴う作業内容の説明書を渡す旨報告された。

### 2. 開発・振興部より

#### (1) 課題曲審査における留意事項

一瀬開発・振興部長より、課題曲審査の際の留意点及び審査の流れについて説明があった。

#### (2) 2023年度課題曲Ⅲ「レトロ」の奏法について

上記課題曲の楽譜にある「with feel」の奏法について説明があり、一部文言を訂正したうえでホームページに説明文を掲載する旨確認された。

### 3. 名誉会員の申し合わせ事項について

鈴木副理事長より、名誉会員推薦についての申し合わせ事項について説明があった。候補者の勤続年数や特別功労の基準について三役で検討し、再度提案する旨確認を行なった。

### 4. 課題曲に関する専門委員会より

鈴木副理事長より、外国人作曲家への委嘱依頼について、早い段階から進めていきたい旨、引き続き専門委員会で検討していきたい旨説明

があった。

#### 5. 審査に関する専門委員会より

植田副理事長より、第46回全日本アンサンブルコンテストにおいても審査員にアンケートを実施する旨、アンケートの内容について説明があった。

#### 6. 2026年度コンクール中学生、高等学校の部開催場所について

石津谷理事長より、2026年度全日本吹奏楽コンクール中学生の部及び高等学校の部の会場について、名古屋国際会議場の使用ができない可能性がある旨説明があった。

#### 7. 「一般社団法人服部真二文化・スポーツ財団」協賛について

河合事務局長より、上記財団から全日本吹奏楽コンクール高等学校の部の出場団体に対し、協賛としてメトロノームウォッチを贈呈したいという依頼があった旨説明があり、受ける方向で進めていく旨確認を行なった。

#### 8. 2023年度年間予定について

#### 9. 朝日新聞社より

第46回全日本アンサンブルコンテストのライブ配信の現況について報告された。

#### 10. その他

河合事務局長より、令和5年10月から始まるインボイス制度について登録済みである旨報告された。また、令和6年1月より始まる電子帳簿保存法に伴い、電子領収書の提出方法について説明があった。

米田理事・岡本理事より、昨年11月に開催された「丸谷明夫先生ありがとうの会」について報告された。

## 理事会

5月10日（水） ウェブ会議

### 議 事

#### 第1号議案 役員選挙に関する規定改定の件

井田総務部長より、役員選挙に関する規定第5条及び第17条2項の削除、また第11条について「投票権は選挙の行われる総会に出席した正

会員のみとする。」、第15条について「第12条の賛否は過半数をもって決する。」と改定したい旨提案・説明があり、挙手により承認された。

#### 第2号議案 2022年度事業報告の承認の件

総務・開発について鈴木副理事長より、事業について植田副理事長より提案・説明があり、挙手により承認された。

#### 第3号議案 2022年度貸借対照表、正味財産増減計算書等の承認の件

竹田財務部長より2022年度貸借対照表、正味財産増減計算書等について提案・説明があり、挙手により承認された。

#### 第4号議案 2022年度公益目的支出計画実施報告書承認の件

鈴木副理事長より、2022年度公益目的支出計画実施報告書について提案・説明があり、一部文言について訂正する旨確認を行ない、挙手により承認された。

#### 第5号議案 2023年度事業計画及び収支予算書承認の件

竹田財務部長より、3月18日の理事会にて承認された収支予算書について訂正があった旨説明、訂正後の収支予算書について提案があり、挙手により承認された。（2023年度事業計画については3月18日の理事会にて承認済。）

河田監事・都賀監事より、今年度の監査報告書について問題がない旨報告された。また、全日本主催事業に伴う実行委員と補助員の日当について、統一性をもたせるため規定を設ける等検討したほうが良いという提案がなされ、今後検討していく旨確認を行なった。

#### 第6号議案 2023年度定時総会招集の件

鈴木副理事長より、2023年度定時総会を5月26日（金）午後4時から、ホテルニューオータニ大阪（大阪府大阪市中央区城見1丁目4番1号）にて開催する旨提案があり、挙手により承認された。

#### 第7号議案 2023年度定時総会の招集に関する事項決定の件

鈴木副理事長より、総会参考書類に記載すべき事項及び正会員が総会を欠席した場合の委任について提案・説明があり、挙手により承認された。

## 第8号議案 2023年度定時総会議案及び報告事項の件

鈴木副理事長より説明・提案があり、2023年度定時総会において下記の件を議案とすることが挙手により承認された。

- 第1号議案 2022年度貸借対照表、正味財産増減計算書等の承認の件
- 第2号議案 役員（理事21名、監事1名）選任の件
- 第3号議案 名誉会員推薦の件

また、2022年度事業報告・2022年度公益目的支出計画実施報告書の件・2023年度事業計画及び収支予算書の件の3項目について、定時総会の報告事項とすることが挙手により承認された。

## 第9号議案 支部・会員連盟への補助金の承認の件

鈴木副理事長より、全日本吹奏楽連盟の理事が役員を兼務している支部・会員連盟への補助金支払いについて提案があり、該当理事を除いた理事により挙手によって承認された。

## 第10号議案 名誉会員推薦の件

鈴木副理事長より、大滝実氏・折原弘一氏を名誉会員として推薦したい旨提案があり、挙手により承認された。

## 第11号議案 監事推薦の件

鈴木副理事長より、関西吹奏楽連盟より推薦のあった湯川昌彦氏を監事候補として理事会より推薦したい旨提案があり、挙手により承認された。

## 第12号議案 永年勤続表彰の件

鈴木副理事長より、各支部・会員連盟より推薦のあった永年勤続の候補者について提案があり、永年勤続として表彰することが挙手により承認された。

## 第13号議案 正会員承認の件

函館地区・旭川地区・留萌地区・宮城県・千葉県・埼玉県・東京都小学校・三重県・長野県・兵庫県・岡山県・徳島県・福岡県の正会員について、各連盟の代表者の変更に伴う正会員の変更（旧正会員の脱退と新正会員の入会）の通知がなされていたところ、挙手により承認された。

## 定時総会・協議会に係わる協議、確認事項

鈴木副理事長より説明があり、定時総会の送付書類及び実施形態について、総会成立及び決議について、定時総会の次第と担当について確認を行なった。

また、協議会の進行について確認を行なった。

## 協議・報告事項

### 1. 各部より

#### (1) 第一事業部より

町田第一事業部長より、コンクール実施規定の改定案について説明・提案があり、第7条(1)の注意書きについて、一部文言を削除する旨確認された。

また、課題曲演奏の注意事項について説明があり、確認を行なった。

#### (2) 第三事業部より

安藤第三事業部長より、小学生バンドフェスティバル及びマーチングコンテストの実施規定の改定案について説明・提案があり、マーチングコンテスト実施規定第7条(1)②について「中学生」を「中学校」に、2項について「①～③」を「②、③」と修正する旨確認された。

また、「全日本小学生バンドフェスティバル・全日本マーチングコンテストの新しい開催方法、2024年度からの実施に向けて」について説明があり、総会にて資料を配布する旨確認された。

#### (3) 開発・振興部より

一瀬開発・振興部長より、課題曲販売の推移について説明があり、収入を増やしていく工夫を今後検討していく必要がある旨説明された。

#### (4) 審査に関する特別委員会より

植田副理事長より、第46回全日本アンサンブルコンテストにおいて審査員に実施したアンケートの集計結果について報告された。

## 2. その他

#### (1) 2022年度登録加盟団体数について

2022年度の登録加盟団体数について、九州支部の団体数に訂正があった旨報告された。

#### (2) メトロノームウォッチ贈呈について（一般社団法人服部真二文化・スポーツ財団）

一般社団法人服部真二文化・スポーツ財団より贈呈されるメトロノームウォッチについて、今年度は高等学校の部に出場する30団体に贈呈

する旨報告された。

## 理事会

5月26日（金） ホテルニューオータニ大阪

### 議 事

#### 第1号議案 正会員承認の件

釧路地区の正会員について、各連盟の代表者の変更に伴う正会員の変更（旧正会員の脱退と新正会員の入会）の通知がなされていたところ、挙手により承認された。

### 協議事項

#### 1. 裁判について

鈴木弁護士より、民事裁判及び刑事関係の進捗状況について説明・報告された。

#### 2. 協議会の進め方等について

鈴木副理事長の進行により、協議会の流れや協議内容について確認を行なった。

#### 3. 定時総会の進行確認

井田総務部長の進行により、定時総会の流れについて確認を行なった。また、総会後に出席された支部理事長・事務局長及び正会員・会員連盟事務局長に向けて総会運営に関するアンケートを実施する旨報告された。

#### 4. その他

河合事務局長より、総会及び協議会の出席人数について報告があった。また、4月より採用となった事務局新規職員について報告された。

## 2023・2024年度 役員業務分担表

### 理 事

【総括】石津谷治法（理事長）

【総務担当】鈴木芳夫（副理事長）

【総務部】（広報、諸規定管理、危機管理、部活動改革）

○櫻井和也

【財務部】（財務）○竹田大助

【開発・振興部】（課題曲関係、少子化対策、ネット配信事業・業者担当）

○一瀬純司

【事業担当】町田真左志（副理事長）

【第一事業部・吹奏楽コンクール】

○星 弘敏、田中義啓、中澤正人、三浦克哉、八尋清繁

【第二事業部・アンサンブルコンテスト】

○井田重芳、加島貞夫、佐藤道郎、土川春生

【第三事業部・小学生バンドフェスティバル、マーチングコンテスト】

○安藤繁秋、奥 章、田中一宏、松浦孝憲、米田正博

【事業共催・朝日新聞社】○上村義夫

○…部長（常任理事）

部長以外は50音順

### 監 事

湯川昌彦、河田好平（弁護士法人キャストグローバル）

## お知らせ

### インボイス制度登録番号について

2023年10月1日から、適格請求書保存方式（インボイス制度）の導入が予定されております。これに伴い当連盟では登録番号を取得いたしました。

登録番号 T6010005003082

### 2023年度記念バッジデザイン決定

吹奏楽コンクール、小学生バンドフェスティバル、マーチングコンテスト、アンサンブルコンテストの各全国大会記念バッジデザイン公募の結果、応募総数148点の中から下記の作品が選ばれました。

[入選] 田村 正（東京都）



## 「加盟団体に関する登録規定」の補足 (3/18理事会第7号議案)

### 第2条 (部門)

- (新) 1 部門は、小学生、中学生、高等学校、大学、職場、一般とする。
- (新) 2 学校教育法に基づく小学生、中学生、高等学校、大学及びこれに準ずる団体は前項のそれぞれの部門に所属するものとする。

#### 1 部門

- (1) 「小学生部門」とは、学校教育法で定める小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校の小学部に在籍する児童が参加する部門を指します。
- (2) 「中学生部門」とは、学校教育法で定める中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校の中学部に在籍する生徒が参加する部門を指します。

### 第3条 (団体の構成員)

- (新) 1 小学生部門 同一小学校に在籍、または校内外で活動する単独校や複数校混合団体に在籍している小学校児童とする。
- (新) 2 中学生部門 同一中学校に在籍、または校内外で活動する単独校や複数校混合の団体に在籍している中学校生徒とする。(活動を共にする小学校児童は認める)

#### 2 団体の構成員

- (1) 小学生部門、中学生部門における、校内外で活動する単独校や複数校混合の団体とは以下のア、イの2種類を指します。
  - ア 「それぞれの学校長が認めた複数校による合同の団体」  
部員不足により単独の学校単位で大会等に参加できない小学校や中学校が、学校長の承認のもとに結成する複数校による合同の団体。【3-(2)参照】
  - イ 「地域バンド等」  
任意の個人または団体が組織し、小学生、中学生で構成された団体。
  - ウ 「校内外で活動する単独校」とは、吹奏楽部のない学校に在籍する児童・生徒によって編成される団体等を指します。  
※ これらは本項「イ」に該当します。
- (2) その他、上記(1)ア、イに該当しない団体の加盟登録については、全日本吹奏楽連盟理事会で検討し決定します。

#### 3 加盟登録上の注意

- (1) 学校教育法で定める小学校、義務教育学校前期課程(6年間)、特別支援学校の小学部は小学生部門に、中学校、義務教育学校後期課程(3年間)、中等教育学校前期課程(3年間)、特別支援学校の中学部は中学生部門に登録するものとします。
- (2) 2-(1)アを結成する場合は、構成するそれぞれの学校が学校単位で該当する部門に加盟登録していなければならないものとします。
- (3) 地域バンド等で小学生、中学生で構成された団体は、その構成員に応じて小学生、中学生のいずれかの部門に登録するものとします。
- (4) 一般団体に所属する小学生、中学生が地域バンドとして、それぞれに応じた大会の部(小学生バンドフェスティバル、中学生の部)に出場する場合には、以下に示す加盟登録が必要となります。
  - ① 構成員のうち小学生のみで小学生バンドフェスティバルに出場する場合。  
→ 小学生部門への加盟登録も必要。
  - ② 構成員のうち中学生のみ、または小学生及び中学生で、中学生の部に出場する場合  
→ 中学生部門への加盟登録も必要。

すいそうがく 第222号

二〇二三年七月発行

発行所  
〒102-0075

全日本吹奏楽連盟事務局  
東京都千代田区三番町二四

TEL 03-3234-6028  
林三番町ビル5F

FAX 03-3234-1005

(振替) 001601814457  
印刷所 (株)NHKビジネスクリエイト